

令和 6 年度 政務活動費支出整理簿

会 派 名 自民クラブ

氏 名 長谷川 ひろゆき

項 目	調査研究費		
費 目	旅費		
整理番号	月 日	支出額 (円)	支 出 内 容
1	4 / 16	763,068	調査視察 旅費・宿泊費（鹿児島県指宿市） 日程、視察先等は調査視察等届出書等に記載
1-1	/		航空券 三沢⇄羽田⇄鹿児島 宿泊代 空港連絡バス 旅行取扱料金 合計 131490円
1-2	/		航空券 三沢⇄羽田⇄鹿児島 宿泊代 空港連絡バス 旅行取扱料金 合計 128190円
1-3	/		航空券 三沢⇄羽田⇄鹿児島 宿泊代 空港連絡バス 旅行取扱料金 合計 112218円
1-4	/		航空券 三沢⇄羽田⇄鹿児島 宿泊代 空港連絡バス 旅行取扱料金 合計 131490円
1-5	/		航空券 三沢⇄羽田⇄鹿児島 宿泊代 空港連絡バス 旅行取扱料金 合計 128190円
1-6	/		航空券 三沢⇄羽田⇄鹿児島 宿泊代 空港連絡バス 旅行取扱料金 合計 131490円
2	4 / 23	543,700	調査視察 旅費・宿泊費（島根県浜田市） 日程、視察先等は調査視察等届出書等に記載
2-1	/		JR乗車券・特急券 八戸⇄広島 83500円 JRバス 5440円 宿泊代 19000円 計107940円
2-2	/		JR乗車券・特急券 八戸⇄広島 83500円 JRバス 5440円 宿泊代 19000円 計107940円
2-3	/		JR乗車券・特急券 八戸⇄広島 83500円 JRバス 5440円 宿泊代 19000円 計107940円
2-4	/		JR乗車券・特急券 八戸⇄広島 83500円 JRバス 5440円 宿泊代 23000円 計111940円
2-5	/		JR乗車券・特急券 八戸⇄広島 83500円 JRバス 5440円 宿泊代 19000円 計107940円
3	8 / 4	206,640	調査視察 旅費・宿泊費（神奈川県横浜市、福井県敦賀市） 日程、視察先等は調査視察等届出書等に記載
3-1	/		JR乗車券・特急券 八戸⇄敦賀 51420円 宿泊代 バス代 37200円 計 88620円
3-2	/		JR乗車券・特急券 八戸⇄敦賀 宿泊代 バス代 計 118020円
4	8 / 21	512,916	調査視察 旅費・宿泊費（沖縄県那覇市） 日程、視察先等は調査視察等届出書等に記載
4-1	/		航空券 三沢⇄羽田⇄那覇 71480円 宿泊代 24700円 合計 96180円
小 計		2,026,324	備 考
合 計		2,026,324	

※案分による支出の場合は、案分率等を支出内容欄に記入してください。

令和 6 年度 政務活動費支出整理簿

会派名 自民クラブ

氏 名 長谷川 ひろゆき

項 目	調査研究費		
費 目	旅費		
整理番号	月 日	支出額 (円)	支 出 内 容
4-2	/		JR乗車券・特急券 八戸⇄東京 19300円 航空券 羽田⇄那覇 66516円 宿泊代 24700円 合計110516円
4-3	/		航空券 羽田⇄那覇 宿泊代 上限額100,280円
4-4	/		航空券 三沢⇄羽田⇄那覇 71480円 宿泊代 22600円 合計 94080円
4-5	/		航空券 三沢⇄羽田⇄那覇 75660円 宿泊代 36200円 合計 111860円
5	10 / 8	27,570	調査視察 旅費・宿泊費（東京都荒川区） 日程、視察先等は調査視察等届出書等に記載
5-1	/		JR乗車券・特急券 八戸⇄東京 19020円 宿泊代 8550円 合計 27570円
6	10 / 8	823,280	調査視察 旅費・宿泊費（長崎県大村市） 日程、視察先等は調査視察等届出書等に記載
6-1	/		航空券 三沢⇄羽田⇄長崎 宿泊代 118280円
6-2	/		航空券 三沢⇄羽田⇄長崎 宿泊代 117480円
6-3	/		航空券 三沢⇄羽田⇄長崎 宿泊代 118880円
6-4	/		航空券 三沢⇄羽田⇄長崎 宿泊代 118880円
6-5	/		航空券 三沢⇄羽田⇄長崎 宿泊代 106380円
6-6	/		航空券 三沢⇄羽田⇄長崎 宿泊代 118280円
6-7	/		航空券 羽田⇄長崎 宿泊代 96460円 JR乗車券・特急券 八戸⇄東京 28640円
7	1 / 8	202,260	調査視察 旅費・宿泊費（岡山県岡山市・兵庫県姫路市） 日程、視察先等は調査視察等届出書等に記載
7-1	/		JR乗車券・特急券 八戸⇄岡山・姫路 宿泊代 合計97340円
7-2	/		JR乗車券・特急券 八戸⇄岡山・姫路 岡山市宿泊代89940円 東京都宿泊代14980 合計104920円
	/		
小 計		1,053,110	備 考
合 計		3,079,434	

※案分による支出の場合は、案分率等を支出内容欄に記入してください。

令和 6 年度 政務活動費支出整理簿

会派名 自民クラブ

氏 名 長谷川 ひろゆき

項 目	調査研究費		支 出 内 容
費 目	旅 費		
整理番号	月 日	支出額 (円)	
8	6 / 19	258,060	調査視察 旅費・宿泊費（東京都千代田区） 日程・場所等は調査視察等届出書に記載
8-1	/		JR乗車券・特急券 八戸⇄東京 宿泊代 上限 54860円
8-2	/		JR乗車券・特急券 宿泊代 計 54560円
8-3	/		JR乗車券・特急券 八戸⇄東京 宿泊代 計 54160円
8-4	/		JR乗車券・特急券 八戸⇄東京 宿泊代 上限54860円
8-5	/		JR乗車券・特急券 八戸⇄東京28920円 宿泊代10700円 計 39620円
9	11 / 12	190,790	調査視察 旅費・宿泊費（沖縄県国頭郡本部町・名護市） 日程・場所等は調査視察等届出書に記載
9-1	/		航空券 三沢⇄羽田⇄那覇 宿泊代 バス代 合計80750円
9-2	/		航空券 羽田⇄那覇 宿泊代 バス代79900円 JR乗車券・特急券 八戸⇄東京30140円 合計110040円
10	1 / 27	497,162	調査視察旅費・宿泊費（神奈川県横須賀市・高知県須崎市・南国市・高知市） 日程・場所等は調査視察等届出書に記載
10-1	/		航空券 三沢⇄羽田⇄高知 44742円 宿泊代 18000円 貸切バス 19800円 空港バス往復 1800円 合計84342円
10-2	/		JR乗車券・特急券八戸⇄横浜 26320円 航空券 羽田⇄高知 35060円 宿泊代 22800円 貸切バス 19800円 合計103980円
10-3	/		JR乗車券・特急券 八戸⇄横浜 宿泊代 上限54840円
10-4	/		JR乗車券・特急券 八戸⇄横浜 航空券 羽田⇄高知 高知市宿泊代 貸切バス127580円 空港連絡バス900円 横須賀市宿泊代11000円 合計 139480円
10-5	/		JR八戸⇄横浜 28780円 航空券 羽田⇄高知 高知市宿泊代54940円 宿泊代 11000円 貸切バス 19800円 合計114520円
	/		
	/		
	/		
小 計	946,012		備 考
合 計	4,025,446		

※案分による支出の場合は、案分率等を支出内容欄に記入してください。

調査研究費

旅費 整理番号

1

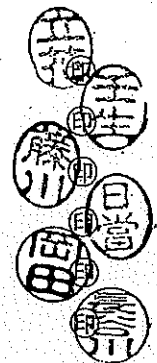
第3号様式（第6条、第8条関係）

令和6年4月4日

会派名 自民クラブ

代表者名 立花敬之様

氏名 立花敬之
壬生八十博
藤川優里
日當正男
岡田英
長谷川ひろゆき



調査視察等届出書

八戸市議会政務活動費の取扱いに関する要領第6条第1項の規定により、次のとおり届出します。

- 1 旅行者 立花敬之、議員
壬生八十博、議員
藤川優里、議員
日當正男、議員
岡田英、議員
長谷川ひろゆき、議員
- 2 期間 令和6年4月16日（火）～ 令和6年4月18日（木）
- 3 場所 鹿児島県指宿市
- 4 目的及び内容
 - ・ 唐船峡そうめん流し事業について（現地視察）
 - ・ 考古博物館「時遊館COCCOはしむれ」について、（現地視察）
- 5 支出可能額（上限額） 788,640円
【内訳は、旅費額計算書（第4号様式）に記載のとおり】

第4号様式(第6条、第8条関係)

旅費額計算書

旅 行 日 程				旅 費 計 算 の 基 礎					
行 き	4/16	本八戸駅前発	8:05	区 分	基 数	単 価	金 額	備 考	
	4/16	指宿駅前着	17:27	早見表					
帰 り	4/18	指宿駅前発	9:45						
	4/18	本八戸駅前着	17:20						
経路・滞在地 別紙のとおり				鉄道運賃					
				急 行 料 金	特				
					急				
				特別車両 料 金					
				航空運賃		1	97,840	97,840	三沢空港⇄羽田空港⇄ 鹿児島空港（往復）
				連絡バス		2	1,500	3,000	本八戸駅前⇄三沢空港 鹿児島空港⇄指宿駅前
						2	2,800	5,600	
				宿泊料		2	12,500	25,000	4/16, 17 指宿市内泊
小 計					131,440				
合 計（小計×人数）					788,640	6名			

自民クラブ 政務活動による視察行程

■日程 令和6年4月16日(火)～令和6年4月18日(木)

■場所 鹿児島県指宿市

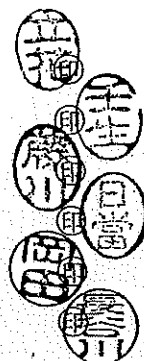
月日		行程										宿泊先	
4/16 (火)													

令和6年4月19日

会派名 自民クラブ

代表者名 立花敬之様

氏 名 立花敬之
壬生八十博
藤川優里
日當正男
岡田英
長谷川ひろゆき



調査視察等報告書

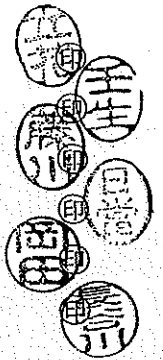
令和6年4月4日付けで届出した調査視察等を実施したので、八戸市議会政務活動費の取扱いに関する要領第6条第1項の規定により次のとおり報告します。

- | | |
|-------|---|
| 1 旅行者 | 立花敬之 議員
壬生八十博 議員
藤川優里 議員
日當正男 議員
岡田英 議員
長谷川ひろゆき 議員 |
| 2 期間 | 令和6年4月16日（火）～ 令和6年4月18日（木） |
| 3 場所 | 鹿児島県指宿市 |
| 4 行程 | 別紙のとおり |
| 5 支出額 | 771,868円
(クラスJ料金を除く763,068円を計上とする) |
| 6 概要 | 別紙のとおり |

令和6年4月19日

会派名 自民クラブ
代表者名 立花敬之様

氏 名 立花敬之
壬生八十博
藤川優里
日當正男
岡田英
長谷川ひろゆき



理 由 書

八戸市議会議員の報酬及び費用弁償等に関する条例の規定に基づき算定した旅費と宿泊費について、宿泊費に起因する理由により上限額を上回ることから、理由書を提出いたします。

1 旅行者 立花敬之 議員
壬生八十博 議員
藤川優里 議員
日當正男 議員
岡田英 議員
長谷川ひろゆき 議員

2 期 間 令和6年4月16日(火)～令和6年4月18日(木)

3 場 所 鹿児島県指宿市

4 理 由 物価高騰等の影響により、宿泊先での朝食代を含めると
上限額を上回るため。

※参考 上限額 12,500円(1泊)

宿泊費 13,200円(1泊、うち朝食代
1,650円)

自民クラブ 政務活動による視察行程

■日程 令和6年4月16日(火)～令和6年4月18日(木)

■場所 鹿児島県指宿市

月日	行程						宿泊先
4/16 (火)	本八戸駅前 連絡バス(十数バス) 三沢空港行 (55分) 8:05発 30.8km	三沢空港 JAL 152 (85分) 9:00着 10:00発 685.0km	羽田空港 JAL 647 (110分) 11:25着 11:55発 1111.0km	鹿児島空港 連絡バス・鹿児島交通 指宿行 (117分) 13:45着 15:30発 93.6km	指宿駅前 17:27着	移動	宿泊先
4/17 (水)	宿泊先	指宿市役所 開庁舎 10:00～10:30 (座学説明)	指宿市宮唐船峠 そうめん流し 10:45～11:30 (現地視察)	考古博物館 13:30～15:00 (現地視察)	宿泊先	送迎	指宿市内
	唐船峠そうめん流し事業について 視察時間 10:00～11:30 所在 鹿児島県指宿市開闢十町5967 連絡先 0993-32-2143						
4/18 (木)	宿泊先	移動	指宿駅前 連絡バス・鹿児島交通 鹿児島空港行 (117分) 9:45発 92.9km	羽田空港 JAL 646 (100分) 14:25着 15:00発 1111.0km	三沢空港 JAL 157 (75分) 16:15着 16:30発 685.0km	連絡バス(十数バス) 八戸八日町行 (50分) 17:20着 30.8km	本八戸駅前

議 員	航空券代		宿泊費	朝食	連絡バス	手数料	支払合計額 (a)	クラスJ 差額(b)	計上額 (a)-(b)	
立 花 敬 之 議員	97,840	普	26,400	○	5,600	1,650	131,490	—	131,490	○
壬 生 八十博 議員	102,240	J	23,100	—	5,600	1,650	132,590	4,400	128,190	
藤 川 優 里 議員	97,840	普	26,400	○	5,600	1,650	131,490	—	131,490	○
日 當 正 男 議員	78,568	普	26,400	○	5,600	1,650	112,218	—	112,218	
岡 田 英 議員	97,840	普	23,100	—	5,600	1,650	128,190	—	128,190	
長谷川ひろゆき 議員	102,240	J	26,400	○	5,600	1,650	135,890	4,400	131,490	○
普＝普通席 J＝クラスJ						合計	771,868		763,068	

領 収 書 等 貼 付 用 紙

項 目	調査研究費	費 目	旅費	整理番号	1-1
領 収 書 等 貼 付 欄					

領 収 書

請求書 No. 020714

6 年 4 月 8 日

登録番号：T6420001006444

長谷川 ひろゆき 様

領 収 金 額	¥ 1 3 5 8 9 0
---------	---------------

但し 鹿児島出張代として
上記の金額正に領収いたしました。

◇内訳

〈課税対象額〉						
標準税率 10 %				1	2	3
軽減税率 8 %						
〈消費税額等〉						
標準税率 10 %				1	2	3
軽減税率 8 %						
〈課税対象外額〉						

八戸通運株式会社 八通観光

〒031-0072 青森県八戸市城下一丁目1-9

TEL (0178) 24-4211 FAX (0178) 24-1213

担当者

※ 領収書等の原本は、用紙に重ならないように貼り付けること。

領 収 書 等 貼 付 用 紙

項 目	調査研究費	費 目	旅費	整理番号	1-2
領 収 書 等 貼 付 欄					

領 収 書

請求書 No. 020710

6 年 4 月 8 日

登録番号: T6420001006444

岡田 英 様

領 収 金 額

¥128190

但し 鹿児島出張旅費

上記の金額正に領収いたしました。

◇内訳

〈課税対象額〉									
標準税率 10 %				1	1	6	5	3	6
軽減税率 8 %									
〈消費税額等〉									
標準税率 10 %				1	1	6	5	4	
軽減税率 8 %									
〈課税対象外額〉									

八戸通運株式会社 八通観光

〒031-0022 青森県八戸市城下一丁目1-9
TEL (0178) 24-1211 FAX (0178) 24-1213

担当者

※ 領収書等の原本は、用紙に重ならないように貼り付けること。

領 収 書 等 貼 付 用 紙

項 目	調査研究費	費 目	旅費	整理番号	1-3
領 収 書 等 貼 付 欄					

領 収 書

請求書 No. 020712
 6 年 4 月 8 日
 登録番号: T6420001006444

日 當 正 男 様

領 収 金 額	¥ 112218
---------	----------

但し 鹿児島出張代として
 上記の金額正に領収いたしました。

◇内訳

〈課税対象額〉					
標準税率 10 %			1	0	2
軽減税率 8 %					
〈消費税額等〉					
標準税率 10 %			1	0	2
軽減税率 8 %					
〈課税対象外額〉					

八戸通運株式会社 八通観光
 〒031-0072 青森県八戸市城下一丁目1-9
 TEL (0178) 24-1211 FAX (0178) 24-1213

担当者

※ 領収書等の原本は、用紙に重ならないように貼り付けること。

領 収 書 等 貼 付 用 紙

項 目	調査研究費	費 目	旅費	整理番号	1-4
領 収 書 等 貼 付 欄					

領 収 書

請求書 No. 020713

6 年 4 月 8 日

登録番号: T6420001006444

藤 川 優 里 様

領 収 金 額

131490

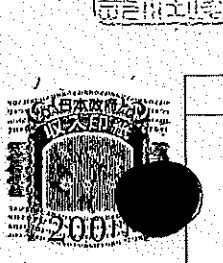
但し 鹿児島出張代として

上記の金額正に領収いたしました。

◇内訳

〈課税対象額〉					
標準税率 10 %			119536		
軽減税率 8 %					
〈消費税額等〉					
標準税率 10 %			11954		
軽減税率 8 %					
〈課税対象外額〉					

八戸通運株式会社 八通観光

〒031-0072 青森県八戸市城下一丁目1-9
TEL (0178) 24-1211 FAX (0178) 24-1213

担当者

※ 領収書等の原本は、用紙に重ならないように貼り付けること。

領 収 書 等 貼 付 用 紙

項 目	調査研究費	費 目	旅費	整理番号	1-5
領 収 書 等 貼 付 欄					

領 収 書

請求書 No. 020711

6 年 4 月 8 日

登録番号：T6420001006444

壬 生 八 十 博 様

領 収 金 額	¥132590
---------	---------

但し 鹿児島出張旅費

上記の金額正に領収いたしました。

◇内訳

〈課税対象額〉									
標準税率10%									
軽減税率8%									
〈消費税額等〉									
標準税率10%									
軽減税率8%									
〈課税対象外額〉									

八戸通運株式会社 八通観光

〒031-0072 青森県八戸市城下一丁目1-9
TEL (0178) 24-1211 FAX (0178) 24-1213

担当者

※ 領収書等の原本は、用紙に重ならないように貼り付けること。

領 収 書 等 貼 付 用 紙

項 目	調査研究費	費 目	旅費	整理番号	1-6
領 収 書 等 貼 付 欄					

領 収 書

請求書 No. 020709

6年4月8日

登録番号: T6420001006444

立花 敬え 様

領 収 金 額	¥	1	3	1	4	9	0
---------	---	---	---	---	---	---	---

但し 鹿児島出張代として

上記の金額正に領収いたしました。

◇内訳

〈課税対象額〉							
標準税率10%				1	1	9	5
軽減税率8%							
〈消費税額等〉							
標準税率10%				1	1	9	5
軽減税率8%							
〈課税対象外額〉							

八戸通運株式会社 八通観光

〒031-0072 青森県八戸市城下一丁目1-9

TEL (0178) 24-1211 FAX (0178) 24-1213



担当者



※ 領収書等の原本は、用紙に重ならないように貼り付けること。

品名	数量	単価	金額	税率
航空券代(三沢/鹿児島)	1	97840	97840	10%
指宿海上ホテル(JTB)2泊	1	26400	26400	10%
空港連絡バス(往復)	1	5600	5600	10%
旅行取扱料金	1	1650	1650	10%
				%
				%
朝食あり(2食)				%
				%
				%
				%
請求金額			¥131490	%

品 名	数量	単 価	金 額	税率
航空券代(クラスミツ/規島)	1	102240	102240	10%
指宿海上ホテル(OTB)2泊	1	23100	23100	10%
空港連絡バス(往)	1	5600	5600	10%
旅行取扱料金	1	1650	1650	10%
朝食なし				%
クラスJ代金(102240円-97,840円)				%
対象外				%
				%
請求金額			¥132590	%

[illegible]

品 名	数量	単 価	金 額	税 率
航空券代(三沢/札幌)	1	78568	78568	10%
柏宿海上ホテル(JTB)2泊	1	26400	26400	10%
空港連絡バス(往復)	1	5600	5600	10%
旅行取扱料全	1	1650	1650	10%
朝食あり(2食)				10%
				10%
				10%
				10%
				10%
請求金額				112218

旅行費計算書 (お客様控)

出発日 4/16

請求書 No. 020710

6年4月8日

八戸通運株式会社 八通観光

〒031-0072 青森県八戸市城下一丁目1-9
TEL (0178) 24-1211 FAX (0178) 24-1213
登録番号: T6420001006444

担当者



岡田 英 様

この度は、弊社をご利用いただきまして、誠にありがとうございます。
下記の通り請求申し上げます。
尚、振込手数料はお客様ご負担にてお願い申し上げます。

御請求金額 (税込) ￥1128190

◇内訳

<課税対象額>									
標準税率10%									
軽減税率8%									
<消費税額等>									
標準税率10%									
軽減税率8%									
<課税対象外額>									

【お振込先】

【口座名義】

八戸通運株式会社 ハチノヘツウウン(カ)

【取引銀行】



品名	数量	単価	金額	税率
航空券 (三沢/鹿児島)	1	97840	97840	10%
指宿海上ホテル (JTB) 2泊	1	23100	23100	10%
空港連絡バス (Bk) 往復	1	5600	5600	10%
旅行取扱料全	1	1650	1650	10%
				%
				%
				%
				%
				%
				%
				%
朝食なし				
				%
				%
請求金額			1128190	

旅行費計算書 (お客様控)

出発日 4/16

請求書 No. 020714

6年4月8日

八戸通運株式会社 八通観光

〒031-0072 青森県八戸市城下一丁目1-9
TEL (0178) 24-1211 FAX (0178) 24-1213
登録番号: T6420001006444

担当者



長谷川 ひろゆき 様

この度は、弊社をご利用いただきまして、誠にありがとうございます。
下記の通り請求申し上げます。
尚、振込手数料はお客様ご負担にてお願い申し上げます。

御請求金額 (税込) ￥1135890

◇内訳

<課税対象額>									
標準税率10%									
軽減税率8%									
<消費税額等>									
標準税率10%									
軽減税率8%									
<課税対象外額>									

【お振込先】

【口座名義】

八戸通運株式会社 ハチノヘツウウン(カ)

【取引銀行】



品名	数量	単価	金額	税率
航空券代 (JTB) 往復 三沢/鹿児島	1	102240	102240	10%
指宿海上ホテル (JTB)	1	26400	26400	10%
空港連絡バス (往復)	1	5600	5600	10%
旅行取扱料全	1	1650	1650	10%
				%
				%
				%
				%
				%
				%
				%
朝食あり				
				%
				%
クラスJ代金対象外				
(102240円 - 97840円 = 4400円)				
				%
				%
請求金額			1135890	

調査視察 報告書

1 視察地：鹿児島県指宿市

1-1 視察日時

1-2 対応者

2 調査・視察事項：唐船峡そうめん流し事業について

2-1 視察目的

2-2 事業開始の経緯や経営戦略について

2-3 そうめん流し特別会計について

2-4 今後の展望と事業振興について

2-5 八戸市議団の質問に対する回答

3 調査・視察事項：考古博物館 時遊館 COCCO はしむれ について

3-1 視察目的

3-2 建設の経緯について

3-3 大河ドラマとの連携等について

3-4 学習教材としての利活用とミュージアムティーチャーについて

3-5 八戸市議団の質問に対する回答

4 視察所感

1 視察地：鹿児島県指宿市

1-1 視察日時

【指宿市役所開聞庁舎】 令和6年4月17日 10時00分～10時30分
【唐船峡そうめん流し】 令和6年4月17日 10時45分～11時30分
【時遊館 COCCO はしむれ】 令和6年4月17日 13時30分～15時00分

1-2 対応者

【指宿市役所開聞庁舎・唐船峡そうめん流し】

指宿市営唐船峡そうめん流し 支配人 海江田 勝博 氏

指宿市役所 産業振興部 唐船峡そうめん流し事業係 課長 神山 太郎 氏

指宿市 議会事務局 主幹兼議事係長 川畑 裕二 氏

指宿市 議会事務局 主幹兼調査管理係長 下川 裕一 氏

【時遊館 COCCO はしむれ】

指宿市 議会事務局 主幹兼議事係長 川畑 裕二 氏

指宿市 議会事務局 主幹兼調査管理係長 下川 裕一 氏

指宿市教育委員会 生涯学習課 課長 上蘭 浩司 氏

指宿市教育委員会 生涯学習課 文化財係 主幹兼係長 鎌田 幸博 氏

2 調査・視察事項：唐船峡そうめん流し事業について

2-1 視察目的

八戸市の観光資源を考えてみたい。自然の側面では、ウミネコの繁殖地である「蕪島」や、岩礁、砂浜、天然の芝生地など、多彩な景観を楽しむことのできる「三陸復興公園・種差海岸」などが、まず挙げられるのではないだろうか。また、文化・芸術的な側面では、「是川縄文遺跡」、「えんぶり」、「三社大祭」なども有名である。さらに、食の側面では、イカやサバをはじめとした海の幸に加え、八戸せんべい汁なども、全国的に認知度が高いといえる。このように、八戸市は多様な観光資源に恵まれていると考えられる。

さて、今回の視察先である鹿児島県指宿市では「そうめん流し」という事業を行っている。市民や観光客から人気のあるこの事業は、実に60年間にわたり継続しており、今なお黒字経営を続けている。魅力があり、人々から愛されているからこそその60年ではあるが、その魅力とは一体、何なのであろうか。

八戸に限らず、全国的にも「魅力的で息の長い観光資源を創出する」ことは非常に重要なことである。指宿市のそうめん流し事業から、今後の八戸市の観光事業へのヒントを得ることを目的とし、本視察を実施するものである。

2-2 事業開始の経緯や経営戦略について

旧開聞町の観光は、秀麗な姿で本土最南端にそびえ立つ開聞岳と、その麓の池田湖などの景色を楽しむ場所はあるものの、目玉といったものはなく、観光客は通り過ぎるだけの町であった。そこで、町は昭和30年に産業開発構想により、観光を軸にした農林漁業の開発方針を決定した。

開発を任された当時の助役 井上廣則氏は、部下の新村良一氏とともに、地元の京田湧水（後に平成の名水百選に選出される）に注目した。そして、そうめん流し場を設置することを考え、昭和37年6月1日に、竹樋で作ったそうめん流し施設を開設した。

営業当初は竹樋にカビが発生する等の問題もあったが、昭和42年に「回転そうめん流し器」が開発されたことで衛生面の問題を克服。平成4年度には、年間338,000人もの利用者が訪れるまでになった。現在も、鹿児島の夏の風物詩として親しまれている。

経営戦略としては、豊かな京田湧水をアピールし、積極的なPR活動を行うとともに、温かさに満ちた食事の提供や、施設の効率的・効果的な維持管理を行うことによって、顧客満足の上昇に努めている。本年度は、目標利用者数を年間190,000人と定め、インバウンド需要に向けた取組や、SNSの活用など、多角的な視点から戦略を練っている。

2-3 そうめん流し特別会計について

そうめん流し事業特別会計は、公益企業会計の適用は非適用となっている。令和5年度の決算状況は、歳入が約2億6,900万円、歳出が約2億5,300万円であり、黒字決算となっている。歳出の内訳の多数を占めているのが人件費と原材料費であり、人件費の対売上高比率は35%、原材料費の対売上高比率は28%となっている。コロナ禍で売り上げが落ちた時期もあったが、現在は回復傾向にある。

2-4 今後の展望と事業振興について

指宿市では、今後の展望と事業振興について、①唐船峡そうめん流し事業経営改善検討委員会からの答申に対する事業の推進、②令和7年度に改定予定の唐船峡そうめん流し経営戦略において、老朽化した施設設備等の改修計画を見直し、財政シミュレーションを元とした年次的な取組、③いぶすきファンアップ

り「いぶすきさんぽ」からの各種データを経営戦略に反映させ、より一層の集客に努める。という、3つの観点から事業を進めることを計画している。

2-5 八戸市議団の質問に対する回答

Q 市内では何店舗がそうめん流し事業を行っているのか

A 3店舗行っている。1店舗は指宿市産業振興部の所管で、残り2店舗は民営である。

Q 客層について

A 地元のお客さんが多い。市内3割、外国人1割程である。メディアもとりあげてくれるため、GW前などは、前売り券に1時間並ぶ光景も見られる。

Q 経営黒字になっているが、単価もその時々で収支を考えて変化しているのか。

A 基本的に改定をしているわけではない。定期的な会議のうえで考える。

Q 使っているそうめんにこだわりはあるのか。

A 小豆島のそうめんを使っている。一時期、他のそうめんを使ったところ、不評だったので、小豆島のものに戻した。

Q 特別会計でやっているが、指定管理を考えたことなどはあるのか。

A 議会でも質問にあがったことはある。しかし、今は考えていない。状況次第では、いずれそうなるかもしれない。職員数や施設、費用対効果との兼ね合いを考えて検討する。

Q 市営のめんつゆは門外不出で一般販売をしていないとのことだが、インターネットでも売っているのはなぜか。

A 民間事業者が作って売っている。市としてのつゆ販売はしていない。

Q つゆの開発秘話や新しいメニュー開発について知りたい。

A つゆは、「国民宿舎かいもん荘」の料理長が作ったことが始まり。地元の食材を中心に作られている。つゆは現在、4名の職員しか作れない。レシピもその人たちしか知らないで、支配人も知らない。新商品については、職員たちが考えている。現状の商品を活用できるように考えている。

Q 民間有識者の構成を知りたい。

A 税理士1名、金融機関1名、飲食店3名、商工会議所、唐船峡OB職員、地区代表の方々と構成されている。

Q 外国人対応のために取り組んでいることはあるか。

A 専門がいるわけではないが、ひとりひとりが努力して対応している。

Q 議会でそうめんの質問は出ているのか。

A 出ている。冬場の利用者数減について、指定管理について。夏の売り上げを冬につかうのはどうなのか等が出ている。職員の雇用を守る視点からも、冬場の営業は続ける。

Q 民営2店舗とあるが、市から補助は出しているのか。

A 出していない。1店舗は冬場の営業をしていない。1店舗は、めんつゆの販売等で頑張っている。

Q どこかと連携していたりするのか。

A 検討している。イベントができないか検討中である。

Q 任用職員の種類がたくさんあるが、違いは何か。

A 臨時的任用職員・・・職員数が足りないときに採用。職員と同じ待遇。

特定任用職員・・・旧開聞町の職員。

会計年度任用職員・・・総務省指示の任用職員。月給、パート、時給制。

Q 外国人観光客の内訳について知りたい。

A 台湾をはじめ、アジア系の方が多い。

Q 海外旅行客数が1割（約18,000人）を占めていたが、過去の最大利用者数はどれくらいか。

A 平成30年度の20,000人が最大であった。

Q 利用者の年齢構成を教えてください。

A 統計は取っていないが、老若男女全ての年代が利用している印象である。特に家族連れが多い。

Q そうめんを選んだ理由は何か。

A 指宿では、農作業の休憩時に、そうめんを食べていたらしい。それを見たことがそうめん流し発案のきっかけと聞いている。

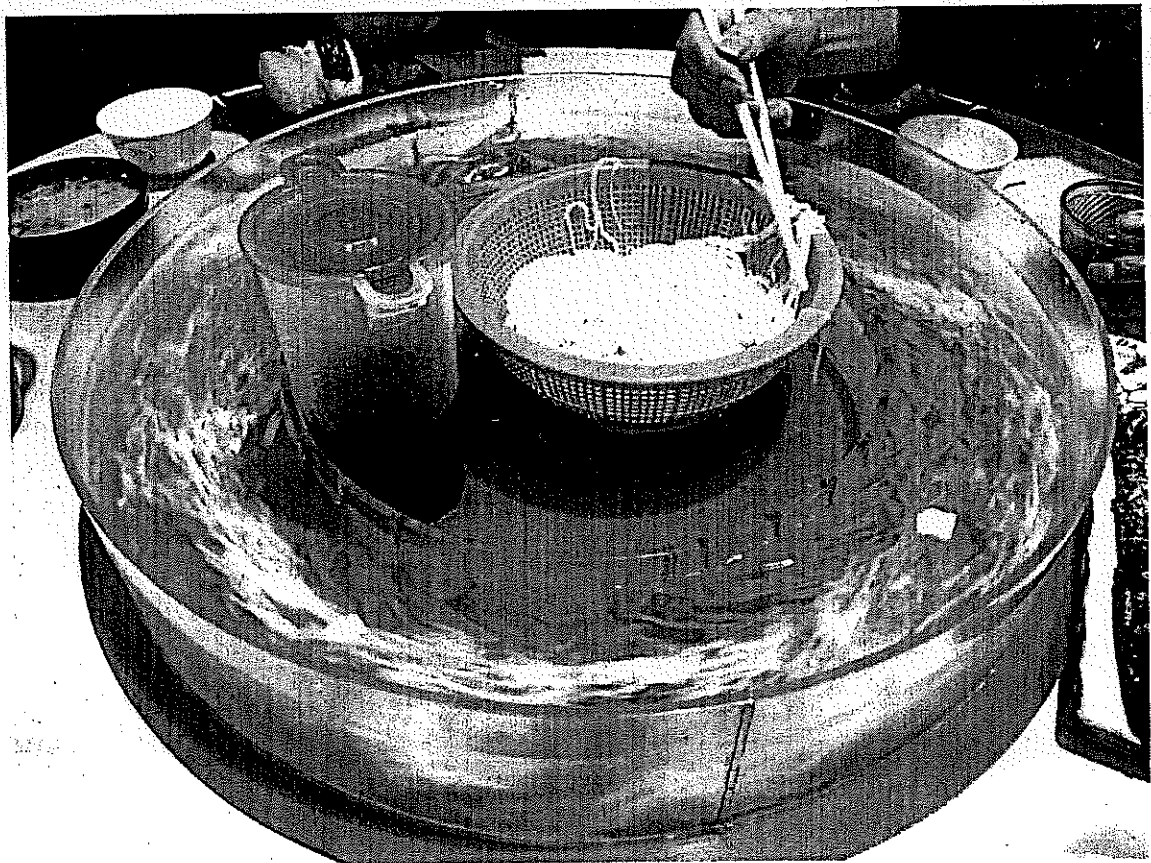
Q そうめん以外にも何か考えているのか。

A 色々試しているが、そうめんとマスの塩焼き、鯉のあらいに勝るものは現状見当たらない。食事以外では、砂蒸し温泉が目玉である。

Q そうめん流しと他の観光を併せたツアーの企画について。

A 取組の1つとして考えている最中である。





3 調査・視察事項：考古博物館 時遊館 COCCO はしむれ について

3-1 視察目的

指宿市には、大変興味深い遺跡が存在する。それは「国指定史跡指宿橋牟礼川遺跡」である。現在、歴史の教科書を開けば「縄文時代の次は弥生時代」であることが明記されており、我々もまた、それを当たり前のように学習し、認知してきた。では、いつ、どこでその事実が証明されたのだろうか。

その答えが指宿橋牟礼川遺跡である。この遺跡は、教科書では当たり前となっている「縄文時代は弥生時代より古い」ということを、層位学的に証明した遺跡なのである。

そして、このように考古学的価値が非常に高い遺跡となったことを受けて建設されたのが「指宿市考古博物館 時遊館 COCCO はしむれ」である。また、当該施設では、縄文時代から近現代に至るまでの指宿や鹿児島県の歴史を、工夫して展示しているとのことであった。

八戸市における博物館の展示も、工夫を凝らしたものであることは承知している。しかしながら、まだまだ発展の余地があるようにも感じられる。今回の視察においては、当市がまだ実践していない工夫がないだろうか。また、遺跡のもつ文化的価値を、いかにして継承しているのだろうか。これらの点を学ばせて頂くために、本視察を行うものである。

3-2 建設の経緯について

指宿橋牟礼川遺跡は、令和6年に指定100周年を迎える、鹿児島県でも最古級の国指定史跡である。大正5年に発見され、大正7・8年に京都帝国大学による発掘調査が行われた。その結果、火山灰層により「縄文土器が弥生土器より古い」ことを日本で初めて層位学的に証明することとなり、大正13年12月9日に国指定史跡に指定された。その後、昭和63年には、平安時代の開聞岳噴火による火山災害遺跡であることも明らかになり、遺跡の価値がより高まることとなった。

上記の発掘調査成果を受け、時遊館 COCCO はしむれは、指宿市の文化振興、情報発信のために、平成元年度より建設計画について長期計画の中に位置づけられた。当初は「歴史民俗資料館（仮称）」としてスタートしたが、地域の特徴を出すには歴史・民俗資料では不十分であり、広く火山関係などの自然系資料の蓄積が必要であること、そして広い文化活動を目指すためにも「博物館」という形態で進められることになった。その後、平成8年4月に開館し、現在に至っている。

3-3 大河ドラマとの連携等について

当該施設では、鹿児島を舞台としたNHK大河ドラマの放送に合わせた企画展を、これまでに2度実施している。いずれも指宿市教育委員会独自で実施したものであり、展示物については県内外の他の博物館等から借用を行ったものである。また、企画展の開催にあたり、展示録の作成、販売も行った。

ただし、大河ドラマ「西郷どん」放送時には、施設1階講堂において、市観光課がNHKと契約を締結し、ドラマ館「いぶすき西郷どん館」を設置した。ドラマ館では、出演者のパネルや映像等のNHKから借用した展示物に加え、西郷隆盛が13匹の犬を連れて指宿の鰻温泉に滞在した史実を基に、指宿独自の展示コーナーを設置し、13匹の犬をモチーフにしたグッズ販売等を行った。

【2008年大河ドラマ「天璋院篤姫」関連】

平成20年度企画展「天璋院篤姫とその時代」

期間：1月14日～5月31日 観覧者数：8,849人

【2018年大河ドラマ「西郷どん」関連】

平成29・30年度特別企画展「指宿まるごと博物館IX 西郷隆盛と海洋国家薩摩」

期間：平成29年10月14日～平成30年3月17日 観覧者数：65,923人

(海事科学財団「船の科学館」ミュージアムサポート助成金を活用)

3-4 学習教材としての利活用とミュージアムティーチャーについて

学習支援活動として、市内の小中学校への社会科・理科の時間や、総合的な学習の時間における館内見学を行っている。また、教育旅行の受け入れ、学校や学童への出前授業の実施による学習支援も行っている。

このほかにも、指宿をもっと知ってもらうため、「いぶすき検定」・「いぶすきジュニア検定」を、指宿商工会議所と連携して、平成26年度から年1回実施している。指宿市の歴史文化、自然、産業についてまとめた「指宿まるごと博物館ガイドブック」を一般、小・中学生向けにそれぞれ発刊し、参考書として使用している。「いぶすきジュニア検定」は、小学5・6年生と中学1・2年生を対象としており、検定前には各学校において検定のための学習も行っている。令和4年度からは、指宿商業高等学校において、市内の歴史や伝統文化を学ぶとともに、就職面接時に指宿の特徴やPRしたものについて広く答えられるようになるため、商業マネジメント科の1年生が受験するようになった。

博物館の運営にあたり、受付・展示解説案内・体験学習指導・出前講座講師・学習支援・イベント企画の業務を行うミュージアムティーチャー（以下：MT）を配置している。MTは新型コロナウイルス感染症感染拡大による来場

者減の対策として、令和2年度より、通常の体験メニューに加えてワークショップの月間体験（月替わりで内容の変わる限定 300 個の体験）も行っている。体験テーマは考古学に限定せず、季節の素材をモチーフにした、バラエティ豊かな体験を企画・運営しており、大変好評であるとのこと。尚、MTはいずれも市が直接任用する会計年度任用職員である。

3-5 八戸市議団の質問に対する回答

Q MTはどのような人になるのか。

A 美術の専門学校を卒業した方、デザイン関係の仕事をしていた方、美術部だった方々が中心となっている。採用基準を設けているわけではないが、偶然にも美術系の方が集まった。企画立案を得意としている。

Q いぶすき検定の受験生と受験者数について。

A すべての小中学校の、小学5年と中学2年生で全員が受験している。欠席者を除くと、ほぼ 100%の受験率である。また、指宿高校1年生は2年前から全員受験になっている。令和5年では、小学生641名受験、中学生721名受験、高校生158名が受験した。

Q 検定の問題は毎年変わるのか。

A 変わる。初級～上級に分かれており、学芸員が問題を作っている。

Q 教育旅行の受け入れについて、

A 広く募っている。担当者は毎年、観光課に同行してPRを行っている。岡山、広島、宮崎など、飛び込みで学芸員とMTが営業している。

Q 時遊館 COCCO はしむれの名前の由来について知りたい。

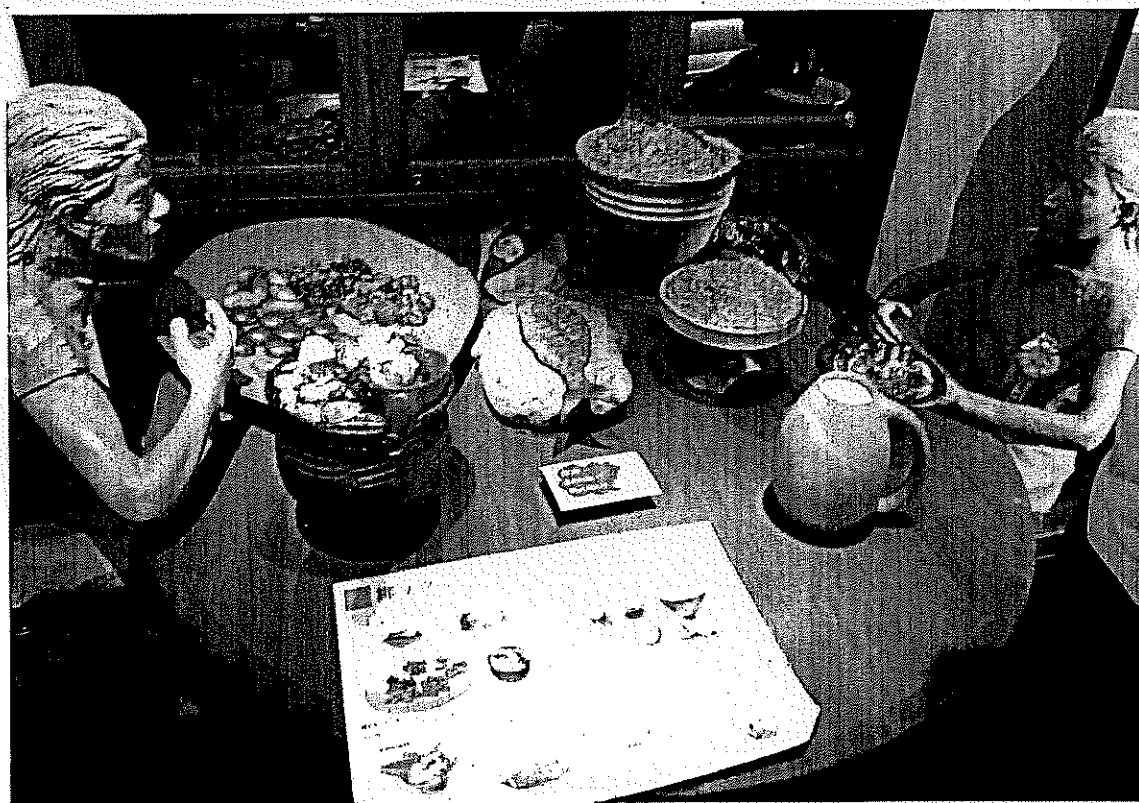
A 橋牟礼川遺跡は火山災害遺跡であることから「東洋のポンペイ」を自負している。イタリア語の「可愛いがる、よい子」の意をもつ「COCCO」を用い、指宿の宝物であってほしいという願いを込めて名付けた。

Q 入館者数について知りたい。

A 令和2年は8,069人であった。コロナ以前は大体1万人。一番多い年では30,000人の入場者数が記録されている。

Q 展示をするにあたって工夫した点は何か。

A 時代ごとの（器などの）変化を分かりやすくした点である。







4 視察所感

唐船峡そうめん流し事業において、特に印象深かった点は「地域に根付いた観光資源」であったことである。前述の通り、当該事業における地元観光客の割合は全体の3割である。つまり、年間180,000人の来場者数の内、54,000人が地元のお客さんという計算である。指宿市の人口が約37,000人（令和5年度）であることを考えると、驚異的な数値ではないだろうか。

質問事項でもふれたが、そうめん流しのきっかけは、農作業の途中でそうめんを茹で、食べている姿を見たことから始まっている。平成27年国勢調査によると、指宿市の基幹産業は農業と観光業であり、農業従事者は市内の21.5%にのぼる。このことから、観光業が確立されていなかった昭和30年当時の指宿（旧開聞町）では、農業は生活に直結したものであり、日常であったと考えられる。こうした日常における食文化を観光資源に昇華させたことで、地元の方々からの支持を得られたものと考えられる。

地域（地元）から愛されることは、一定の賑わいが継続することにつながる。そこにメディアが注目し、広く紹介されたことで、他の地域からの観光客増に

もつながったのではないだろうか。

本視察で感じたことは、唐船峡そうめん流しのように「地元根付き、長く愛される観光資源を持つことの重要性」である。八戸市においては、ぜひとも「流行り廃りに左右されない、市民の日常に入り込んだ観光資源」を新たに見つけ、確立させて欲しいところである。観光資源が豊富な八戸市だからこそ、ヒントは様々な所に隠れている可能性がある。こうした可能性を発見し、育てていくことが今後の八戸市の為にも必要であると実感したことをもって、本視察の所管としたい。

時遊館 COCCO はしむれの現地視察の所管は、一言、「感動の嵐」であった。歴史的な価値はもとより、その展示方法、つまり「見せ方」が秀逸そのものであったからだ。

橋牟礼川遺跡最大の魅力は、「縄文土器が弥生土器より古い」ことを証明した点である。証明の決め手は、噴火による火山灰層にあった。火山灰を挟んで、下に縄文土器、上に弥生土器があったことで、歴史教科書の記述を塗り替えた。

これは、現代では当たり前の話であるが、当該施設ではそこで話を終わらせなかった。煮炊きを担う「土器」の役割について、縄文から現代へと続く「流れ」を「目で見てわかる」展示で表現したのである。

右の画像を改めて掲載する。縄文土器から始まった煮炊きの土器は、時代を経るにつれて進化を遂げ、ついには頂点に「鍋」が鎮座した。これほどまでにユーモア溢れる展示は、中々に見ることはないであろう。

更にもう一点、画像を再掲する。これは一見すると古代人の食事風景であるが、よく見て頂きたい。なんと、縄文人と弥生人が現代のテーブルで食事を楽しんでいるでは



ないか。そして、お互いの土器や食べ物の違いについて語り合う二人の会話が音声で流れているのである。更に、現代の食器棚には、縄文土器と弥生土器が仲良く並べられていた。

これほど楽しくわかりやすい時代の比較は、中々見られないのではないか。

この他にも、実に様々な工夫を凝らした展示を多数見る事ができた。時遊館 COCCO はしむれは、「施設の名称の由来」、「縄文と弥生」、「火山災害遺跡」、「指宿の遺跡の歴史的価値」等について、ユーモアを織り交ぜながら、見事につながりや流れのある展示を実現させていた。これは大いに学ぶべきことであったと感じた。

八戸市の博物館には、縄文時代や弥生時代をはじめ、多数の展示物が収蔵されている。また、是川縄文館には、国宝の合掌土偶も展示されている。大変意義があり、興味深い展示である。だからこそ、時遊館 COCCO はしむれのような「ユーモア」というエッセンスを加えてみてはどうだろうか。そのためには、例えば展示方法を一般公募する等、多くのアイデアを市民から募ることも一案かと思われる。

博物館等、文化的な施設においては、「いかに来場者の心に響く展示をするか」も重要な要素である。今後、八戸市博物館をはじめとする各文化施設にもユーモア溢れる展示が増えることを期待して、本視察の所管としたい。

調査研究費

旅費 整理番号

2

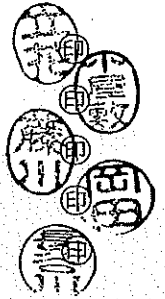
第3号様式（第6条、第8条関係）

令和6年4月4日

会派名 自民クラブ

代表者名 立花敬之様

氏 名 立花敬之
小屋敷孝
藤川優里
岡田英
長谷川ひろゆき



調査視察等届出書

八戸市議会政務活動費の取扱いに関する要領第6条第1項の規定により、次のとおり届出します。

- 1 旅行者 立花敬之 議員
小屋敷孝 議員
藤川優里 議員
岡田英 議員
長谷川ひろゆき 議員
- 2 期間 令和6年4月23日(火)～令和6年4月25日(木)
- 3 場所 島根県浜田市
- 4 目的及び内容 ・議会改革等について
・山陰浜田港水産物ブランド化推進事業について
- 5 支出可能額(上限額) 569,700円
【内訳は、旅費額計算書(第4号様式)に記載のとおり】

第4号様式（第6条、第8条関係）

旅 費 額 計 算 書

旅 行 日 程				旅 費 計 算 の 基 礎					
行	4/23	本八戸駅発	7:43	区 分	基 数	単 価	金 額	備 考	
き	4/23	浜田駅前着	17:30	早見表					
帰	4/25	浜田駅前発	8:00						
り	4/25	本八戸駅着	18:29						
経路・滞在地 別紙のとおり				鉄道運賃		1532.2k	16,830	30,280	本八戸⇄広島(往復割引)
				急 行 料 金	特	2	6,270	12,540	八戸⇄東京 631.9k
						2	△200	△400	閑散期割引
						2	7,350	14,700	東京⇄広島 894.2k
						2	△200	△400	閑散期割引
					急				
				特別車両 料 金		2	5,600	11,200	八戸⇄東京 631.9k
						2	7,790	15,580	東京⇄広島 894.2k
				航空運賃					
				高速バス		1		5,440	広島駅前⇄浜田駅前(往復割引)
				伊予鉄道					
				宿泊料		2	12,500	25,000	4/23, 24 浜田市内泊
小 計						113,940			
合 計 (小計×人数)						569,700	5名		

自民クラブ 政務活動による視察行程

■日程 令和6年4月23日(火)～令和6年4月25日(木)

■場所 島根県浜田市

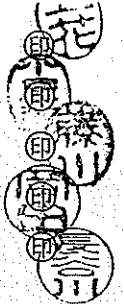
月日		行程					宿泊先	
4/23 (火)		本八戸駅 JR八戸線 八戸行 (11分) 6.1km	八戸駅 JR新幹線はやぶさ 10号 東京行 (173分) 631.9km	東京駅 JR新幹線のぞみ 27号 博多行 (230分) 894.2km	広島駅 (新幹線口) 15:02着 15:10発 (140分) 104.6km	浜田駅前 17:30着 (140分) 104.6km	移動 宿泊先	
4/24 (水)		宿泊先	移動	浜田市役所 10:00 14:30	移動	宿泊先	浜田市内	
4/24 (水)		議会改革等について 視察時間 10:00～11:30 所在 〒697-8501 島根県浜田市殿町1番地 対応団体 浜田市議会事務局 担当者 村山 様 連絡先 0855-25-9800					山陰浜田港水産物ブランド化推進事業について 視察時間 13:00～14:30 所在 〒697-8501 島根県浜田市殿町1番地 担当部署 浜田市 産業経済部 水産振興課 担当者 連絡先 0855-25-9800	
4/25 (木)		宿泊先	移動	浜田駅前 8:00着 (138分) 104.6km	広島駅 (新幹線口) 10:18着 10:43発 (230分) 894.2km	東京駅 14:33着 15:20発 (171分) 631.9km	八戸駅 JR新幹線はやぶさ 31号 新函館北斗行 (9分) 6.1km	本八戸駅 18:29着

令和6年5月17日

会派名 自民クラブ

代表者名 立花敬之様

氏名 立花敬之
小屋敷孝
藤川優里
岡田英
長谷川ひろゆき



調査視察等報告書

令和6年4月4日付けで届出した調査視察等を実施したので、八戸市議会政務活動費の取扱いに関する要領第6条第1項の規定により次のとおり報告します。

- | | |
|-------|---|
| 1 旅行者 | 立花敬之 議員
小屋敷孝 議員
藤川優里 議員
岡田英 議員
長谷川ひろゆき 議員 |
| 2 期間 | 令和6年4月23日（火）～ 令和6年4月25日（木） |
| 3 場所 | 島根県浜田市 |
| 4 行程 | 別紙のとおり |
| 5 支出額 | 543,700円 |
| 6 概要 | 別紙のとおり |

自民クラブ 政務活動による視察行程

■ 日程 令和 6 年 4 月 2 3 日 (火) ～ 令和 6 年 4 月 2 5 日 (木)

■ 場所 島根県浜田市

月日		行程										宿泊先	
4/23 (火)		本八戸駅	JR八戸線 八戸行 (11分) 6.1km	八戸駅	JR新幹線はやぶさ 10号 東京行 (173分) 631.9km	東京駅	JR新幹線のぞみ 27号 博多行 (230分) 894.2km	広島駅 (新幹線口)	高速バス・広電 いさりび 浜田駅前行 (140分) 104.6km	浜田駅前	移動	宿 泊 先	
4/24 (水)		議 会 改 革 等 に つ い て 視察時間 10:00～11:30 所 在 〒697-8501 島根県浜田市殿町1番地 対 応 団 体 浜田市議会事務局 担 当 者 村山 様 連 絡 先 0855-25-9800 山陰浜田港水産物ブランド化推進事業について 視察時間 13:00～14:30 所 在 〒697-8501 島根県浜田市殿町1番地 担 当 部 署 浜田市 産業経済部 水産振興課 担 当 者 連 絡 先 0855-25-9800 浜田市内											
4/25 (木)		宿 泊 先	移動	浜田駅前	高速バス・石見交通 いさりび 広島駅新幹線口行 (136分) 104.6km	広島駅 (新幹線口)	JR新幹線のぞみ 18号 東京行 (230分) 894.2km	東京駅	JR新幹線はやぶさ 31号 新函館北斗行 (171分) 631.9km	八戸駅	JR八戸線 八戸行 (9分) 6.1km	本八戸駅	

ご旅行代金明細書

自民クラブ

御中

令和6年

北日本トラベル株式会社

店長 大久保 正人

青森県八戸市廿三丁目4-1

電話 0178-22-5151

担当

登録番号 T1420001005756

ご依頼賜りました件につきまして、下記の通り請求させていただきます。

ご不明な点がございましたら担当者までお問い合わせ頂きます様お願い申し上げます。

参加人員 大人 5名 計 5名

ご旅行期間 令和6年4月23日～4月25日

ご旅行方面 島根県 浜田市

行程 ご依頼を頂いた別紙の通りとなります。

お一人様当り 円 総旅行代金 516,500 円

明細内訳

項目	人員		台数 人数	ご利用 運賃・料金	小計	区間・備考
JR代	5	83,500			417,500	4/23 八戸～広島(往復)
宿泊代	4	19,000			76,000	4/23、24 ルートイン浜田駅前
	1	23,000			23,000	" ※小屋敷議員
明細金額小計					516,500	
取消料						
現地支払代金				△		
明細金額合計					516,500	消費税10% 9,249円

ご請求特記事項 宿泊:シングルルーム4室・ツインシングルユース1室

項目	調査研究費	費目	旅費	整理番号
領収書等貼付欄				2-1

現金
小切手
振込
クレジット

✓

但し JR 乗車券代金 12,500円
10%対象(税込) 13,750円
内消費税 937.8円
上記の金額正に領収致しました。

0%対象

金額
¥10,250.00

長谷川 ひろゆき 様

領収証
No. 122995
2024年5月17日

JRバス中国
中国ジェイアールバス株式会社
広島駅営業所
長谷川 ひろゆき 様
2024年04月23日(火) 15時08分
領収書
バス乗車券(JRバス一般) ¥5,440*
合計1点 ¥5,440
(10%対象 ¥5,440)
(消費税 ¥494)
(消費税計 ¥494)
お預り ¥10,550
お釣り ¥5,110
但し
印紙税申告納付につき広島西
税務署承認済
シートNO. 000044
担当: 629
店: 0001
中国ジェイアールバス株式会社
登録番号 T5240001006620

〒031-0041 青森県八戸市二十三日町4-1 NDC/LIF
TEL (0178) 22-5151(代)

北日本トラベル
登録番号 T1420001005756

投者印

※ 領収書等の原本は、用紙に重ならないように貼り付けること。

領収書等貼付用紙

項目	調査研究費	費目	旅費	整理番号
領収書等貼付欄				2-2

現金 ☒ 小切手 ☐ 振込 ☐ クレジット ☐

金額 ￥102,500

但し、JR東海バス(株) 10%対象(税込) 102,500 0%対象 内消費税 9,318 円 上記の金額正に領収致しました。

領収証

No. 122992

2024年5月17日

北日本トラベル株式会社
登録番号 T1420001005756
〒031-0041 青森県八戸市二十三丁目4-1 NDCビル
TEL (0178) 22-5151(代)

授者印

JRバス中国

中国ジェイアールバス株式会社
広島駅営業所

田田英 様

2024年04月23日 (火) 15時08分

領収書

バス乗車券(JRバス一般)	¥5,440*
合計 1点	¥5,440
(10%対象)	¥5,440
(消費税)	¥494
(消費税計)	¥494
お預り	¥6,040
お釣り	¥600

但し

印紙税申告納付につき広島西税務署承認済

シートNO. 000045 店: 0001
担当: 629 店: 0001

中国ジェイアールバス株式会社
登録番号 T5240001006620

※ 領収書等の原本は、用紙に重ならないように貼り付けること。

項目	調査研究費	費用	旅費	整理番号
領収書等貼付欄				2-3

JRバス中国

中国ジェイアールバス株式会社
広島駅営業所

藤川 俊里 様

2024年04月23日（火） 15時07分

領 収 書

バス乗車券(JRバス一般)	¥5,440*
合計 1点	¥5,440
(10%対象)	¥5,440
(消費税)	¥494
(消費税計)	¥494
お預り	¥6,050
お釣り	¥610

但し

印紙税申告納
付につき広島西
税務署承認済

シートNO. 000043
担当: 629

印: 0001
店: 0001

中国ジェイアールバス株式会社
登録番号 T5240001006620

領 収 証

No. 122991

2024年 5月17 日

藤川 俊里 様

金額 ¥102500

但し JRバス利用代金

10%対象(税込) 102500円 0%対象
内消費税 9318円 上記の金額正に領収致しました。

現金	✓
小切手	
振込	
クレジット	

登録番号 T1420001005756

〒031-0041 青森県八戸市二十三丁目4-1 NDBビル1F

TEL (0178) 22-5151(代)

投者印

※ 領収書等の原本は、用紙に重ならないように貼り付けること。

項目	調査研究費	費目	旅費	整理番号	2-4
領収書等貼付欄					

現金
小切手
振込
クレジット

✓

但し JR 東日本 12
10%対象(税込) 106500 0%対象
内消費税 4681 円 上記の金額正に領収致しました。

金額
¥106500

小屋敷孝 様

領収証
No.122993
2024年5月17日

印紙税申告納
付につき広島西
税務署承認済

印
投者印

JRバス中国

中国ジェイアールバス株式会社
広島駅営業所

小屋敷 孝 様

2024年04月23日 (火) 15時07分

領収書

バス乗車券(JRバス一般) ¥5,440*

合計1点 ¥5,440
(10%対象 ¥5,440)
(消費税 ¥494)
(消費税計 ¥494)
お預り ¥10,000
お釣り ¥4,560

但し

シートNO.000041
担当: 629

中国ジェイアールバス株式会社
登録番号 T5240001006620

印: 0001
店: 0001

※ 領収書等の原本は、用紙に重ならないように貼り付けること。

領収書等貼付用紙

項目	調査研究費	費目	旅費	整理番号
2-5				
領収書等貼付欄				

現金 ☒ 小切手 ☐ 振込 ☐ カシオ ☐

金額 7102500

但し 78 店前払い 12 10%対象(税込) 102500 0%対象 内消費税 2318 円 上記の金額正に領収致しました。

立花 敬之 様

領収証

No. 122994

2024 年 5 月 17 日

中国ジェイアールバス株式会社
広島駅営業所

立花 敬之 様

2024年04月23日 (火) 15時07分

領収書

バス乗車券(JRバス一般)	¥5,440*
合計 1点	¥5,440
(10%対象)	¥5,440)
(消費税)	¥494)
(消費税計)	¥494)
お預り	¥10,500
お釣り	¥5,060

但し

印紙税申告納付につき広島西
税務署承認済

シートNO. 000042 担当: 629

店: 0001

中国ジェイアールバス株式会社
登録番号 T5240001006620

北日本トラベル

登録番号 T1420001005756

〒031-0041 青森県八戸市二十三丁目4-1 NDBビル1F

TEL (0178) 22-5151(代)

授者印

※ 領収書等の原本は、用紙に重ならないように貼り付けること。

調査視察 報告書

1 視察地：島根県浜田市

- 1-1 視察日時
- 1-2 対応者

2 調査・視察事項：議会改革等について

- 2-1 視察目的
- 2-2 はまだ市民一日議会について
- 2-3 議会BCP策定やLINE WORKS導入について
- 2-4 八戸市議団の質問に対する回答

3 調査・視察事項：山陰浜田港水産物ブランド化推進事業について

て

- 3-1 視察目的
- 3-2 水産業の現状および浜田漁港周辺エリア活性化計画について
- 3-3 水産物ブランド化の取組みと「どんちっち」について
- 3-4 浜田港四季のお魚選定について
- 3-5 八戸市議団の質問に対する回答

4 視察所感

1 視察地：島根県浜田市

1-1 視察日時

【浜田市役所】 令和6年4月24日 10時00分～11時30分
令和6年4月24日 13時00分～14時30分

1-2 対応者

【浜田市役所 議会改革等について】

浜田漁港・商港活性化推進議員連盟 会長 牛尾 あきら 氏
浜田市議会議員 村武 まゆみ 氏
浜田市議会事務局 庶務係 主任主事 小寺 一平 氏

【浜田市役所 山陰浜田港水産物ブランド化推進事業について】

浜田市 産業経済部 参事 久佐 敦史 氏
浜田市 産業経済部 水産振興課 課長 永見 監 氏
浜田市 産業経済部 水産振興課 水産係長 生間 裕行 氏

2 調査・視察事項：議会改革等について

2-1 視察目的

議会改革は、市民に開かれた議会を目指すとともに、議会を取り巻く様々な状況の変化に適時・的確に対応するために行われ、同時に、議会活動の充実を図り、継続的な議会改革に取り組むことを目的としている。

八戸市における平成23年以降の議会改革の主な取り組みとしては、①議員定数の削減（36人→32人→28人）、②一問一答式の導入、③議員報酬の減額、④質問者席の設置、⑤議案等の公開、⑥八戸市議会基本条例の作成、⑦タブレット端末の導入、⑧広報広聴委員会の設置、⑨八戸市議会 BCP（業務継続計画）の策定、⑩SNSでの議会の情報発信について、等が挙げられる。

ここ数年においては、デジタル化やDX化に伴った改革が多く実施されている傾向にあり、ペーパーレス化や業務負担の削減につながる等、効果の大きさも認められている。

しかしながら、これを以て改革完了とはならない。常に内容をブラッシュアップし、より良い方向へと改善する必要がある。今回の訪問先である島根県浜

田市議会では、特に前述した⑧、⑨に関連して、当市では行っていない、大変参考になる先行事例があるとのことであった。浜田市議会の取り組みを学ばせて頂いた上で当市の議会改革に反映し、更なる磨きをかけることを期待して本視察に臨むものである。

2-2 はまだ市民一日議会について

浜田市議会広報広聴委員会では、「ミライへつながる議会」をスローガンに、市民の声を聴き、政策に反映させるための情報収集活動（広聴）と、収集した情報をどう扱ったかを知らせるための情報提供活動（広報）に力を入れている。「地域井戸端会」というワークショップ形式の議会報告会、島根県立大学生や地域協議会委員との意見交換会、ざかいポスの配置、広報誌の作成やYouTubeによる配信など、様々な議会改革活動を行っている。

活動の中でも特筆すべきは「はまだ市民一日議会」である。令和3年度から毎年開催されており、第16回マニフェスト大賞（マニフェスト大賞実行委員会主催）において優秀躍進賞を受賞した。この取組は、令和元年に愛知県犬山市議会の「犬山市議会市民フリースピーチ制度」の視察をきっかけに始まったもので、内容は次の通りである。

はまだ市民一日議会

- ・会場：市議会議場
- ・発言対象者：浜田市内に在住、在勤、在学の方
- ・定員：10名
- ・発言時間：1人5分（テーマは1つ）
- ・議員からの質問：5分
- ・発言への対応：全員協議会において議員全員で協議し対応
後日、発言者へ報告（HPにも掲載）

はまだ市民一日議会 成果

- ・市民から議会への関心が高まった
- ・市民の意見を議会へ伝える場が増えた（広い世代から）
- ・発言から施策に反映された
- ・発言から議員連盟が設立された
- ・第16回マニフェスト大賞（マニフェスト大賞実行委員会主催）において優秀躍進賞を受賞した
- ・令和4年4月に公益財団法人日本広報協会が発行した月刊「広報 No.839」に掲載された。

2-3 議会BCP策定やLINE WORKS導入について

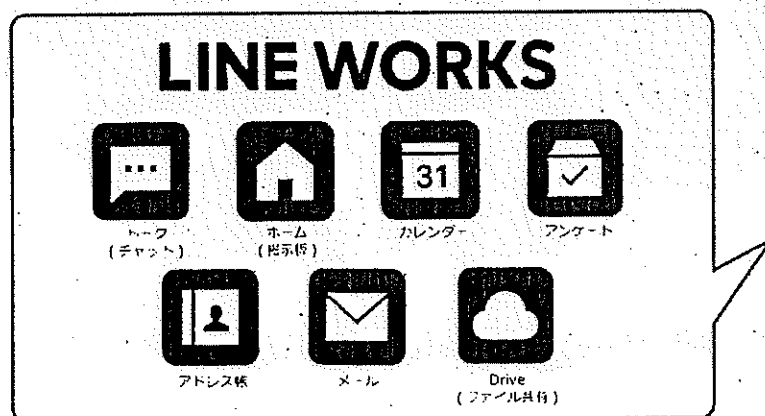
浜田市議会では、議会BCP（Business Continuity Plan）として、非常時における議会の基本的機能の維持のために必要な組織体制や議員の行動基準等を定めており、その主な役割としては①議事・議決機関としての役割（執行機関のチェック）、②住民代表機関としての役割（市民の声を反映・災害対策支援）が挙げられる。

議会BCPの内容について、大方針は①議員・事務局職員の安全確保、②審議等を行う環境確保、③的確な情報の収集と把握、であり、基本的方向性としては業務継続（安否確認）体制の構築や議会の体制整備等、9つの方向性を示している。また、審議等を継続するための環境整備として、通信環境にスマートフォンのLINEアプリを活用するなど、迅速な情報通信が可能となるよう努めている。更には、議場における防災訓練を実施することで、防災への意識の醸成も図っている。

浜田市議会では、議会内における情報共有の一層の迅速化と利便性向上、効率化を図るため、ビジネスチャットツール「LINE WORKS」を令和5年11月から導入した。

導入の背景としては、タブレット端末の全議員への貸与開始から5年が経過する中、タブレット端末の更なる有効活用と議会運営におけるICTの活用について、議会改革推進特別委員会で協議が行われたことにある。令和5年1月の岡山県津山市議会への行政視察において、既にLINE WORKSを導入していた津山市議会から多くを学んだことで、導入に前向きになった。

LINE WORKSは、これまでの議会運営にデメリットであった点をカバーでき、広く普及しているLINEと同様の使用感、かつ無料で利用可能なことから、議員も事務局も操作しやすいというメリットを得られた。LINE WORKSに関する主な機能と浜田市での使用方法、工夫した点は次の通りである。



LINE WORKSの機能

1. トーク機能

- ・特定のメンバー間でのチャット
 - ・既読者と未読者のチェックが可能
 - ・画像や資料をノートで共有
 - ・委員会ごと、正副委員長ごとのグループ作成
 - ・個別に議員へも連絡可能
- 職員の公私の分離、議員とのコミュニケーションの円滑化。

2. 掲示板機能

- ・全議員へのお知らせ
 - ・既読者の個別チェックが可能
 - ・カテゴリー別に投稿を整理
 - ・決裁を取っている
- 一方通行のメールから卒業、通知内容の整理が容易。

3. アンケート機能

- ・トークの中の機能の1つ
 - ・日程調整に大活躍
 - ・結果の共有も容易
- 個別に連絡する必要なし、会議時間の短縮にも。

4. カレンダー機能

- ・議会関係のスケジュール共有
 - ・Google カレンダーと同期
- 日程管理が容易に。

工夫している点

- ・フリープランでコストゼロ
- ・投稿方法をひと工夫している
- ・事務局職員は管理者アカウントのみを使用
- ・希望する議員は自身のスマートフォンでもインストール
- ・事務局職員皆が使えるようマニュアルを作成

2-4 八戸市議団の質問に対する回答

Q. 一日議会について。発言内容は事前準備しているのか。

A. ある程度は準備しており、議員たちは発言内容を全員共有している。質問は自由。皆さん様々に発言してくれる。

Q. 質問が的外れにならないか。

A. 不安がある方は、事前に質問方法等をレクチャーすることもある。余談だが、昔、質問をした高校生が市の職員となった例もある。

Q. 地域井戸端会について、議会報告会を28か所で行ったのか。

A. 6班に分かれて行った。まちづくりセンター（八戸市における公民館）のある場所で行った。

Q. 参加者は申込制なのか。

A. 自由参加である。尚、地元の議員は外すようにしている。

Q. 聞きたい市民が多いのか、言いたい市民が多いのか。

A. 最初の5分は議会報告。その後は聞くことを重視。広く会場をとると、いろいろな人の意見を聞くことができている。

Q. 報告会を実施した後について。

A. 以前はすべてを委員会に振り分けてまとめていたが大変だった。今は全体をまとめて1つの報告でまとめている。

Q. 議長なんでもメールとは何か。

A. 合併後に、何か意見を広くとれないかと考えて実行した。市民からの意見をメールで受け付け、全て議長が直接メールで返している。

Q. 議会ポストは市内に何か所設置しているのか。

A. 26か所の全まちづくりセンター（公民館）に設置してある。年4回の定例会1週間前に回収し、議会へ反映させている。

Q. 大学との連携について、学生さんから教わる内容について。

A. 議員を学生として大学生から講義をしてもらい、若者の視点からSNSの利用方法を教えてもらった。やり方がわからない議員がメイン。

Q. 議会だよりの表紙の選定について。

A. 世界子ども美術館の作品から、学芸員さんと協議して選んでいる。表紙が写真でなくなったことによって、目を通してくれる方が増えた。

Q. 原稿は誰が書いているのか。

A. 各議員が自分たちで書いている。事務局でも書いているが、ほぼ議員。市民対談も、役割を決めて議員たちが頑張っている。

Q. LINE WORKS について、実際の使い勝手はどうか。

A. 非常に使いやすく、便利である。ぜひ実感して欲しい。

Q. どの範囲まで LINE WORKS がつながっているのか。

A. 議員 22 名と事務局で使用している。30 名までは無料で使える。

Q. 使ってみての困りごとはあるか。

A. 現状、困りごとは感じない。むしろ、事務局の負担が減っていることを実感している。

3 調査・視察事項：山陰浜田港水産物ブランド化推進事業について

て

3-1 視察目的

「イカとサバの町」として名を馳せた八戸市の水産業は、現在、危機的な状況に直面している。イカ漁の最盛期であった昭和 57 年と令和 4 年の水揚げ量を比較すると、10%程度にまで落ち込んでおり、その原因は海洋環境の変化や水産資源の悪化等にあると考えられている。

全国の漁業者にとっても、海洋環境の変化や水産資源の悪化等の問題は重大なものであり、地域毎に様々な対策を講じている。既知の通りではあるが、当市においては「漁船誘致活動」、「水産物流加工振興事業」、「八戸水産アカデミー」等の取り組みによって、水産業の振興に向けた活動を継続している。しかしながら、最盛期の 10%という数量を、90%や 100%に戻すということは現実的に難しいと考えられる。

そこで今回の視察では、魚価の向上等、「質」に重点を置いた取り組みを学ぶこととした。浜田市の「水産物ブランド化」の取り組みは、ブランド化によ

って魚価の向上を図ったものである。勿論、当市においても「八戸前沖サバ」等のブランド化戦略は実施されてきた。しかし、浜田市の取り組みは、当市のそれとも違った方法を用いているとのことであった。

一体、どのような方法でブランド化を進めているのか。また、八戸市の現状に取り入れることができそうな要素はないだろうか。浜田市の事例を学ぶことで、水産業の厳しい現状と向き合うヒントを頂戴できれば幸いである。

3-2 水産業の現状および浜田漁港周辺エリア活性化計画について

浜田漁港は、古くは北前船の寄港地として発展し、島根県内唯一の特定第三種漁港に位置づけられている。沖合底曳網、まき網、定置網、一本釣りなど、多様な漁業が展開されている。浜田市の水産業は一次産業の約4割を占め、市内には約50社の水産加工・鮮魚卸売業者のほか、関連する様々な産業が存在しており、浜田市の経済の中心となっている。また、2023年3月、「高度衛生管理型荷捌き所」の整備が完了した。

現状の浜田漁港及びその周辺が抱える課題としては、①水揚げ量の減少、②魚価の低迷、③漁船や市場施設の老朽化、④担い手の不足、⑤水産加工業の減少、などが挙げられる。反対に、強みとしては、①外来船の受け入れ可能な漁港、②様々な漁法により一年通じて多種多様な水産物が水揚げされる、③隣接には重要港湾浜田港、④高度衛生管理型荷捌き所整備、⑤はまだお魚市場リニューアル、などが挙げられる。

そこで、浜田漁港では「強み」の部分を活かし、「安全・安心で・活力ある水産業が展開され、賑わいのある浜田漁港」を将来のビジョンとし、①漁港・市場機能の強化、②集荷・販売力の強化、③観光及び地域活性化の推進、を取組方針とした「浜田漁港周辺エリア活性化計画」を展開、推進していくことで、活性化を図っている。

3-3 水産物ブランド化の取組みと「どんちっち」について

前述の通り、浜田漁港の水揚げは、年々減少している。最盛期である1990年には19万8千トン、116億3千万円だったものが、2022年には1万200トン、35億円にまで減少している。

これを受け浜田市では、浜田漁港に水揚げされる豊富な魚の中で魚種を選定し、ブランド化することで魚価を高める、いわゆる「水産物ブランド化」に取り組み始めた。

ブランド化に際し、2002年3月に「浜田市水産物ブランド化戦略会議」を設

立。生産者、漁業協同組合、魚商組合、水産加工業組合、消費者代表、県水産技術センター、島根県、浜田市など、水産関係 12 団体がメンバーとなり、ブランド化について協議し、「どんちっちブランド」が誕生。現在、3 魚種（アジ、ノドグロ、カレイ）が認定されている。

「どんちっち」とは、浜田市の伝統芸能「石見神楽」の幼児言葉である。神楽囃子が「どんちっち」と聞こえることから、幼児は石見神楽のことを「どんちっち」と言う。地域に根付いた言葉をブランド名にすることで、地域性や親近感を創出したものである。

浜田市では、市内外に「どんちっち」をより浸透させるため、プロモーションやPR活動を行っている。①どんちっちソングの制作、②どんちっちDVDの制作、③どんちっち「なりきりキャップ」の制作、④どんちっち「着ぐるみパーカー」を着てのイベント参加、⑤保育園児による「どんちっちダンス」等である。

なお、「どんちっちブランド」に認定されるためには、次のような規格をクリアすることが条件となる。

「どんちっちブランド」の規格

どんちっちアジ

- ・漁法：まき網漁法
- ・平均脂質：10%以上
- ・サイズ：50g 以上
- ・漁獲期間：4月～9月

どんちっちノドグロ

- ・漁法：沖合底引き網漁業
- ・サイズ：80g 以上
- ・漁獲期間：8月～翌年5月

どんちっちカレイ

- ・漁法：沖合底引き網漁業
- ・サイズ：50g 以上
- ・漁獲期間：8月～翌年2月
- ・「ミズカレイ」「エテカレイ」「ササカレイ」に限る



3-4 浜田港四季のお魚選定について

2014 年ころ、関西のスーパーから「春夏秋冬、今はこの魚がお勧め、といった売り方ができないか」との相談を受けたことがきっかけとなる。水産関係者で協議すると、「どんちっち三魚の他にも、豊富な魚種がある」「他の魚の魚価も上げたい」などの意見が出された。

協議の結果、「春夏秋冬」毎に、お勧めの 26 魚種を選定し、「山陰浜田港四季のお魚」ブランドを立ち上げる運びとなった。



「山陰浜田港四季のお魚」認証店となった店舗では、浜田港の四季の魚を主な食材とするメニュー提供をしており、PR 活動の一翼を担っている。現在、認証店は 33 店舗ある。また、その他にも浜田漁港では「アンコウ料理普及協力店」や「沖獲れ一番」ブランドの創設も実施している。

こうした一連の事業に加え、①市直営の水産物販売所の開設、②魚食普及イベントの開催、③お魚お料理教室、④どんちっち「ノドグロ」給食、⑤「山陰浜田港お魚検定」の開始、等も積極的に実施することで、更なる活性化に力を注いでいる。なお、ノドグロ給食に関しては、経費削減と実習を兼ねて、地元水産高校生達の下処理を担ってくれている。

3-5 八戸市議団の質問に対する回答

Q. 水産事業の現状について、八戸市では魚種の変化が大きいと思うが、八戸ではその変化になかなか対応出来ていない。対応するためには各種団体の連携が重要と感じるが、浜田市のようにスムーズに行えるよう、アドバイスを頂戴したい。

A. 浜田では、諸々の事業に補助金の形で出している。補助金を有効に使い、参加してもらっている。そうすれば、プロも動いてくれる。市単独でやっても文句がついて進まない。とにかく何かやりたかったら、振興協会やキーマンとなる人に相談をすることが重要だと思う。

Q. キーマンとなる方は何名くらいおられるのか。

A. キーマンは、沖合、巻き上げと、それぞれにいる。水産加工にもいる。前向きに進めて行こうとしている方に相談していく。漁法によって全く相談先が異なる点に注意。

Q. 水産高校との連携について、他に何かビジョンがあれば知りたい。また入学希望者の推移についてもご教示頂きたい。

A. 水産高校生の活動を、市は積極的に支援している。独自に商品開発した物を、市役所庁舎内で販売実習可能にしている。漁港の裏の市場横にも大型のイベントテントがあるが、水産高校の祭りのイベントも行っている。入学状況は定員割れが続いている。どちらかという、県外からの入学者が多い。しかし、卒業すると県外に就職するため、なかなか難しい状況である。市内の生徒をいかに残すかである。卒業後は漁業よりも商船に就職する場合も多い。例えば、底引き網漁は1週間出ずっぱりとなるので、環境面でも避けられている傾向にある。底引き船は、70トンクラスから更に大型化することを考えている。そうすると、寝る環境も個室になったり、良いことが多い。そういった部分から進めていきたい。

Q. どんちっちブランドの魚について、水揚げ量は変化しているか。

A. 始めた当初はある程度確保できていたが、魚種が変化し、旬の時期に獲れなくなってきている。昨年も一昨年も、ノドグロが非常に獲れなくなっている。ふるさと納税 12 億円の6割~7割を水産物で返しているのに、ノドグロ不足は大きい。カレイはよく獲れるが、そもそもあまり売れないの

が悩み。カレイについては、干物に替わる物を探っている。アジは獲れるが、どんちっちに認定されるアジは減ってきている。8%程の脂はあるが、10%に及ばないアジが多い。

Q. 加工品についても新規の開発をしているか。

A. 商品開発に補助金を出している。産業振興課から、3分の2かつ上限10万円の補助金が出る。しかし、カレイの案件が出てこない。

Q. 担い手不足について、外国人労働者もいるのか。

A. 沖合底引き網漁業1隻10人乗りで、3名程度働いている。全4船団で、それぞれインドネシアの方が乗っている。水産加工業も、中国、ベトナムの実習生がきている。頼らざるを得ないのが現状。

Q. 各種取組みを行った中で、手ごたえを感じた事業を挙げてほしい。

A. 目に見えての部分では、どんちっちアジが魚価的に上がっている。脂10%のどんちっちにならない物も、魚価が上がっている。ブランド魚はみんな中央に行ってしまうが売れる。ブランド一歩手前の7%~8%のアジをどう販売するかによっても、更に先を見込める。

Q. マルハニチロとの提携について。

A. 地下海水を使った陸上養殖を研究した。しかし、価格面と、コロナもあり断念。次に海面養殖が出来ないか調査を開始している。様々な測量を開始しており、今は調査段階である。研究段階に進めるよう期待している。

Q. おさかな検定の受験者数は

A. 初回21名、2回目40名。段々と増えてきている。

4 視察所感

浜田市議会の広報広聴委員会が行っている「はまだ市民一日議会」は、当市にも取り入れたいものであった。「年齢を問わず、市民が議場に立ち、壇上から議員と質問のやり取りをする」ことは、議会を知り、関心をもって頂くには、この上ないものであると感じた。まさに「経験に勝るものなし」である。

当市では、今年度の広報広聴委員会において、小学生を議会に招待し、地域の課題を話し合う企画が進んでいる最中である。この企画を契機とし、浜田市

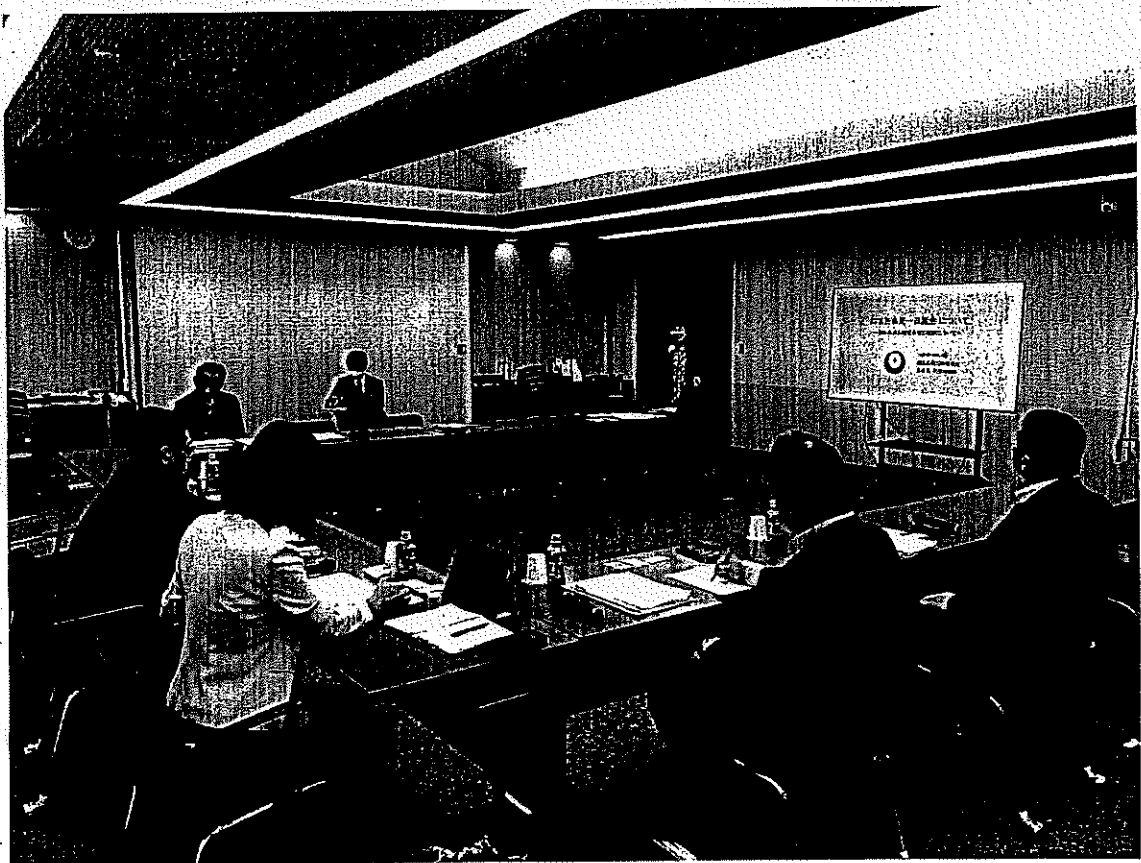
の先行事例の長所を取り入れることで、「はまだ市民一日議会」のような、広く市民と意見交換できる形に昇華させられるよう、活動を続けていきたい。

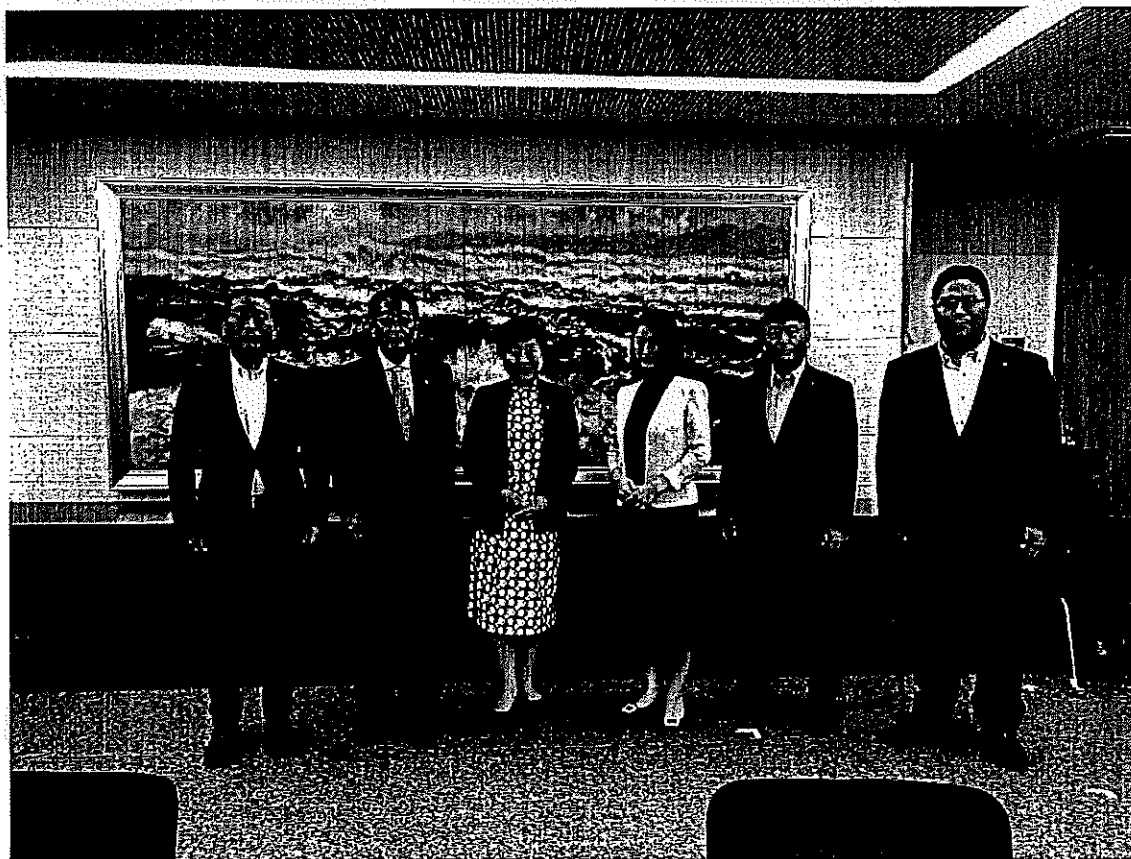
議会 BCP に関しては「議場での防災訓練」が非常に有意義な試みであると感じた。書類を作成するだけでなく、実際に有事をシミュレートして実践することは、議会事務局にとっても議員にとっても大変効果的なものである。前述の「はまだ市民一日議会」にも共通しているが、「経験する」ことを重要視している点が大変素晴らしいものであると感じた。

今回の視察に関して特筆すべきは、「LINE WORKS」の利用である。これは当市で採用していない全く新しい概念である。浜田市議の方々からも直接感想を伺ったが、「とにかく便利」の一言に尽きた。「LINE WORKS」の使用は、議員だけではなく、議会事務局の業務量が著しく削減されることから、是非とも八戸市議会においても、導入に向けて働きかけて行きたい。

浜田市の水産物ブランド化の見事な点は、単純に魚をブランド化するだけではなく、浜田市の文化、風土、教育、関連産業など、良い意味で幅広い範囲の人達を巻き込んでいることである。「どんちっち」という印象的な言葉は、地域に根付いた伝統芸能の呼び方であり、その一言で地域の方からは親近感を得ることができる。また、地域外の方からは「どんちっちとは何か」という好奇心がくすぐられ、興味・関心をもって頂ける。つまり、魚本来の魅力に加え、ブランドのPRを兼ねることにも成功しているのである。それだけではなく、高校生との連携や給食等での食育、認定証の発行によって飲食店の賑わい創出にも貢献する等、広く浸透を図るべく働きかけを行っていた。更に、四季折々の地魚をブランド化し、ポスター等でわかりやすく表示することで、年間を通して地域を活気付けている点も、八戸市では見られない見事な点であると感じた。

最後に、今回の浜田市視察において得られたキーワードは「協働」や「巻き込み」、「熱量の高さ」であったように感じる。議会改革においても、水産物ブランド化推進事業においても、自分達だけではなく、幅広く関係する方々を「巻き込み」、「協働する」ことで大きな成果をあげていた。そしてその背景には、市職員、議員、関連する方々の、「個々の熱量の高さ」があった。これは、地元の魅力をしっかりと把握しているが故のものであると感じた。八戸市においても、前述したキーワードを取り入れ、応用することで、よりよい八戸市づくりにつながるのではないだろうか。これらのヒントを与えてくださった浜田市の皆様に心から感謝することを以て、本視察の所感としたい。





第3号様式（第6条、第8条関係）

令和6年7月12日

会派名 自民クラブ
代表者名 立花敬之様

氏名 坂本美洋
日當正男



調査視察等届出書

八戸市議会政務活動費の取扱いに関する要領第6条第1項の規定により、次のとおり届出します。

- 1 旅行者 坂本美洋議員、日當正男議員
- 2 期間 坂本議員…令和6年8月4日(日)～令和6年8月7日(水)
日當議員…令和6年8月5日(月)～令和6年8月7日(水)
- 3 場所 坂本議員…神奈川県横浜市、福井県敦賀市
日當議員…福井県敦賀市
- 4 目的及び内容 坂本議員…海洋都市横浜うみ博 2024 視察(神奈川県横浜市)
エネルギー研究開発促進八戸市議会議員連盟
視察「水素利活用の取組について」等
(福井県敦賀市)
日當議員…エネルギー研究開発促進八戸市議会議員連盟
視察「水素利活用の取組について」等
- 5 支出可能額(上限額) 258,520円

【内訳は、旅費額計算書(第4号様式)に記載のとおり】

第4号様式（第6条、第8条関係）

旅 費 額 計 算 書

【坂本議員】

旅 行 日 程			旅 費 計 算 の 基 礎				
行			区 分	基 数	単 価	金 額	備 考
き	8/4	本八戸駅発 8:45					
	8/4	桜木町駅着 12:58	早見表				
帰	8/7	敦賀駅発 9:21					
り	8/7	本八戸駅着 15:34					
経路・滞在地 別紙のとおり			鉄道運賃	1,153.0k	13,750	24,740	本八戸⇄敦賀（往復割引）
				2	1,110	2,220	大宮⇄桜木町 61.1k
			急 行 料 金	2	6,060	12,120	八戸⇄大宮 601.6k
				2	6,490	12,980	大宮⇄敦賀 545.3k
				4	200	800	繁忙期割増 (8/4, 8/5, 8/7)
			急				
			特別車両 料 金	2	5,600	11,200	八戸⇄大宮 601.6k
				2	8,380	16,760	大宮⇄敦賀 545.3k
			貸切バス ※	1	17,600	17,600	宿泊ホテル⇄視察先
			宿泊料	1	13,900	13,900	横浜市内泊（8/4）
				2	12,500	25,000	敦賀市内泊（8/5, 8/6）
			小 計			137,320	
			合 計（小計×人数）			137,320	1名

※ 貸切バス代・総額を本視察に参加した人数で案分して計上。

88,000 円（総額）÷ 5 名（参加人数）＝17,600 円

第4号様式（第6条、第8条関係）

旅 費 額 計 算 書

【日當議員】

旅 行 日 程			旅 費 計 算 の 基 礎				
行	8/5	本八戸駅発 8:45	区 分	基 数	単 価	金 額	備 考
き	8/5	敦賀駅着 15:16	早見表				
帰	8/7	敦賀駅発 9:21					
り	8/7	本八戸駅着 15:34					
経路・滞在地 別紙のとおり			鉄道運賃	1,153.0k	13,750	24,740	本八戸⇄敦賀（往復割引）
			急 行 料 金	2	6,060	12,120	八戸⇄大宮 601.6k
				2	6,490	12,980	大宮⇄敦賀 545.3k
				4	200	800	繁忙期割増（8/5, 8/7）
			急				
			特別車両 料 金	2	5,600	11,200	八戸⇄大宮 601.6k
				2	8,380	16,760	大宮⇄敦賀 545.3k
			貸切バス ※	1	17,600	17,600	宿泊ホテル⇄視察先
			宿泊料	2	12,500	25,000	敦賀市内泊（8/5, 8/6）
			小 計			103,600	
			合 計（小計×人数）			121,200	1名

※ 貸切バス代・総額を本視察に参加した人数で案分して計上。

88,000 円（総額）÷ 5 名（参加人数）＝17,600 円

海陽都市横浜うみ博2024観覧・エネルギー研究開発促進入戸市議会議員連盟視察行程

■日程 令和6年8月4日(日)～令和6年8月7日(水)

■場所 神奈川県横浜・福井県敦賀市

(坂本議員)

■ 物別

千葉県京浜東北線・旭井宗教員用

月日

行程

8/4

(日)

本八戸駅

JR八戸線

(11分)

7:43発

6.1km

八戸駅

JR新幹線

はやぶさ11号

(148分)

10:39着

601.6km

大宮駅

JR高崎線

(東海道本線)

(60分)

11:52着

2.0km

横浜駅

JR京浜東北・根岸線

(3分)

11:58着

400m

桜木町駅

徒歩

(10分)

12:10着

横浜市役所

■ 横浜市役所 アトリウム (12:30～16:00)

・ 内容 海洋都市横浜うみ博 2024視察

・ 所在 〒231-0005 神奈川県横浜市中区本町6丁目61-2

8/5

(月)

桜木町駅

JR京浜東北・根岸線

(3分)

9:13発

2.0km

横浜駅

JR東海道本線

(上野東京ライン)

(58分)

9:16着

59.1km

大宮駅

JR新幹線

はくたか561号

(207分)

10:19着

545.3km

敦賀駅

徒歩

(5分)

15:16着

150m

宿泊先

徒歩

300m

夕食会場

18:00～

■ 敦賀市役所 (9:30～10:30)

・ 内容 水素利活用の取組 (関西電力との水素実証事業など)、
庁舎内自立型水素エネルギー供給システムの見学

・ 所在 〒914-0811 敦賀市中央町2-1-1

8/6

(火)

宿泊先

貸切バス

(8分)

9:15発

2km

敦賀市役所

徒歩

(8分)

9:30発

800m

福井県
敦賀合同庁舎

貸切バス

(20分)

11:00発

13.0km

関西電力
美浜発電所

貸切バス

(20分)

13:30発

15.0km

再エネ由来水素
ステーション敦賀

貸切バス

(10分)

15:30発

2.6km

宿泊先

16:40着

■ 関西電力(株) 美浜発電所 (13:30～15:10)

・ 内容 原発概要説明 (美浜原子力PRセンター)、
発電所構内バス見学

・ 所在 〒919-1201 福井県三方郡美浜町丹生

■ 東芝エネルギーシステムズ(株) 水素ステーション敦賀 (15:30～16:30)

・ 内容 水素ステーション、R&Dセンター等の見学

・ 所在 〒914-0045 敦賀市古田刈66-1303-2

■ 福井県敦賀合同庁舎／嶺南Eコースト計画室 (11:00～12:00)

・ 内容 敦賀港における浮体式貯蔵再ガス化設備 (FSRU) を
用いた水素・アンモニアサプライチェーン構築実証

・ 所在 〒914-0811 敦賀市中央町1-7-42

8/7

(水)

宿泊先

徒歩

(5分)

9:00発

150m

敦賀駅

JR新幹線

かがやき508号

(170分)

9:05着

545.3km

大宮駅

JR新幹線

はやぶさ23号

(139分)

12:11着

601.6km

八戸駅

JR八戸線

(8分)

15:04着

6.1km

本八戸駅

15:34着

令和6年9月20日

会派名 自民クラブ

代表者名 立花敬之様

氏 名 坂 本 美 洋
日 當 正 男



調査視察等報告書

令和6年7月12日付けで届出した調査視察等を実施したので、八戸市議会政務活動費の取扱いに関する要領第6条第1項の規定により次のとおり報告します。

- 1 旅行者 坂 本 美 洋 議員、日 當 正 男 議員
- 2 期 間 坂本議員…令和6年8月4日(日)～令和6年8月7日(水)
日當議員…令和6年8月5日(月)～令和6年8月7日(水)
- 3 場 所 坂本議員…神奈川県横浜市、福井県敦賀市
日當議員…福井県敦賀市
- 4 行 程 別紙のとおり
- 5 支出額 206,640円
- 6 概 要 別紙のとおり

海洋都市横浜うみ博 2024視察・エネルギー研究開発促進八戸市議会議員連盟視察 行程

■ 日程 令和6年8月4日(日)～令和6年8月7日(水)

■ 場所 神奈川県横浜・福井県敦賀市

(坂本議員)

場所

仲宗川県横浜市・福井県敦賀市

月日

行程

8/4

(日)

本八戸駅

JR八戸線

(11分)

6.1km

八戸駅

JR新幹線

はやぶさ11号

(148分)

601.6km

大宮駅

JR高崎線

(東海道本線)

(60分)

59.1km

横浜駅

JR京浜東北・根岸線

(3分)

2.0km

桜木町駅

徒歩

(10分)

400m

横浜市役所

■横浜市役所 アトリウム (12:30～16:00)

・ 内容 海洋都市横浜うみ博 2024視察

・ 所在 〒231-0005 神奈川県横浜市中区本町6丁目61-2

8/5

(月)

桜木町駅

JR京浜東北・根岸線

(3分)

2.0km

横浜駅

JR東海道本線

(上野東京ライン)

(58分)

59.1km

大宮駅

JR新幹線

はくたか561号

(207分)

545.3km

敦賀駅

徒歩

(5分)

150m

宿泊先

徒歩

300m

夕食会場

■関西電力(株) 美浜発電所 (13:30～15:10)

・ 内容 原発概要説明(美浜原子力PRセンター)、
発電所構内バス見学

・ 所在 〒919-1201 福井県三方郡美浜町丹生

■東芝エネルギーシステムズ(株) 水素ステーション敦賀 (15:30～16:30)

・ 内容 水素ステーション、R&Dセンター等の見学

・ 所在 〒914-0045 敦賀市古田刈66-1303-2

8/6

(火)

宿泊先

貸切バス

(8分)

2km

敦賀市役所

徒歩

(8分)

800m

福井県敦賀合同庁舎

貸切バス

(20分)

13.0km

関西電力 美浜発電所

貸切バス

(20分)

15.0km

再エネ由来水素ステーション敦賀

貸切バス

(10分)

2.6km

宿泊先

■敦賀市役所 (9:30～10:30)

・ 内容 水素利活用の取組(関西電力との水素実証事業など)、
庁舎内自立型水素エネルギー供給システムの見学

・ 所在 〒914-0811 敦賀市中央町2-1-1

■福井県敦賀合同庁舎/嶺南Eコースト計画室 (11:00～12:00)

・ 内容 敦賀港における浮体式貯蔵再ガス化設備(FSRU)を用いた水素・アンモニアサプライチェーン構築実証

・ 所在 〒914-0811 敦賀市中央町1-7-42

8/7

(水)

宿泊先

徒歩

(5分)

150m

敦賀駅

JR新幹線

かがやき508号

(170分)

545.3km

大宮駅

JR新幹線

はやぶさ23号

(139分)

601.6km

八戸駅

JR八戸線

(8分)

6.1km

本八戸駅

エネルギー研究開発促進八戸市議会議員連盟 視察行程

■日程 令和6年8月5日(月)～令和6年8月7日(水)

(日當議員)

■場所 福井県敦賀市

■場所 福井県敦賀市										行程		宿泊先			
月日															
8/5 (月)		本八戸駅		JR八戸線	八戸駅		JR新幹線 はやぶさ14号	大宮駅		JR新幹線 はくたか561号	敦賀駅		徒歩	宿泊先	
		8:45発		(10分)	8:55着 9:05発		(154分)	11:39着 11:49発		(207分)	15:16着 15:25発		(5分)	15:30着	
		6.1km		601.6km		545.3km									
8/6 (火)		宿泊先		貸切バス	敦賀市役所		徒歩	福井県 敦賀合同庁舎		貸切バス	関西電力 美浜発電所		貸切バス	再エネ由来水素 ステーション敦賀	
		9:15		(8分)	9:30着 10:30発		(8分)	11:00着 12:00発		(20分)	13:30着 15:10発		(20分)	15:30着 16:30発	
		2km		800m		13.0km		15.0km		2.6km					
														敦賀市内	
■敦賀市役所 (9:30～10:30) ・内容 水素利活用の取組 (関西電力との水素実証事業など)、 庁舎内 自立型水素エネルギー供給システムの見学 ・所在 〒914-0811 敦賀市中央町2-1-1 ■福井県敦賀合同庁舎／嶺南Eコースト計画室 (11:00～12:00) ・内容 敦賀港における浮体式貯蔵再ガス化設備 (FSRU) を 用いた水素・アンモニアサプライチェーン構築実証 ・所在 〒914-0811 敦賀市中央町1-7-42 ■関西電力㈱ 美浜発電所 (13:30～15:10) ・内容 原発概要説明 (美浜原子力PRセンター)、 発電所構内バス見学 ・所在 〒919-1201 福井県三方郡美浜町丹生 ■東芝エネルギーシステムズ㈱ 水素ステーション敦賀 (15:30～16:30) ・内容 水素ステーション、R&Dセンター等の見学 ・所在 〒914-0045 敦賀市古田刈66-1303-2															
8/7 (水)		宿泊先		徒歩	敦賀駅		JR新幹線 かがやき508号	大宮駅		JR新幹線 はやぶさ23号	八戸駅		JR八戸線	本八戸駅	
		9:00発		(5分)	9:05着 9:21発		(170分)	12:11着 12:45発		(139分)	15:04着 15:26発		(8分)	15:34着	
		545.3km		601.6km											

領収書等貼付用紙

項目	調査研究費	費目	旅費	整理番号	3-1
領収書等貼付欄					

贈正男様

2024年 7月15日

領 収 証

金51,420円

ただし、乗車券類代
(クレジットカードによるご利用分)として、上記金額を受領しました。

適用税率 10% 8/5~8/9 出張費

本領収証は時間がたつと文字が薄くなる場合がありますので、
長期間保存する場合はコピーをお取り下さい。

東日本旅客鉄道株式会社
登録番号 T9011001029597
鈐401 No.000001

印紙税申告納
付につき波谷
税務署承認済

No.123402
2024年9月20日

貼 収 入 印 紙 用

金額 ￥37200

但し 旅費 11/21/22 (8/5~7 出張費)
10%対象(税込) 37200 0%対象
内消費税 3381 円 上記の金額正に領収致しました。

現金 ☒ 小切手 ☐
振込 ☐ クレジット ☐

北日本トラベル株式会社
登録番号 T1420001005756
〒031-0041 青森県八戸市二十三日町4-1 NDCビルF
TEL (0178) 22-5151内

投 者 印

※ 領収書等の原本は、用紙に重ならないように貼り付けること。

ご旅行代金明細書

日當 正男

様

令和6年8月30日

北日本トラベル株式会社

店長 大久保

青森県八戸市廿三日町4-1

電話 0178-22-5151

担当

登録番号 T1420001005756

ご依頼賜りました件につきまして、下記の通り請求させていただきます。

ご不明な点がございましたら担当者までお問い合わせ頂きます様お願い申し上げます。

参加人員 大人 1名 計 1名

ご旅行期間 令和6年8月5日～8月7日

ご旅行方面 福井県 敦賀市

行程 ご依頼を頂いた別紙の通りとなります。

総旅行代金

37,200 円

明細内訳

項目	人員		台数 人数	ご利用 運賃・料金	小計	区間・備考
宿泊代	1	19,600			19,600	8/5.6ホテルグランビナリオTSURUGA
バス代	1	17,600			17,600	8/6 敦賀海陸運輸㈱ マイクロバス
明細金額小計					37,200	
取消料						
現地支払代金				△		
明細金額合計					37,200	消費税10% 3,381円

特記事項 宿泊：シングルルーム 朝付き

領 収 書 等 貼 付 用 紙

項 目	調査研究費	費 目	旅費	整理番号	3-2
領 収 書 等 貼 付 欄					

領 収 証

No.123411

2024年 9月20日

坂本美洋 様

金 額	¥	1	1	8	0	2	0
-----	---	---	---	---	---	---	---

但し 燃料代バス代として (8/4~7 教員)

10%対象(税込) 118020 0%対象

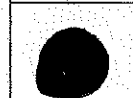
内 消費税 10729 円 上記の金額正に領収致しました。



現 金	✓
小切手	
振 込	
クレジット	



扱 者 印



8/4 燃料代バス代として 8/4~7 教員

7/27の計上不要のこと。

※ 領収書等の原本は、用紙に重ならないように貼り付けること。

ご旅行代金明細書

坂本 美洋 様

令和6年8月30日

北日本トラベル株式会社

店長 大井 博

青森県八戸市廿三日町4-1

電話 0178-22-5151

担当

登録番号 T1420001005756

ご依頼賜りました件につきまして、下記の通り請求させていただきます。
ご不明な点がございましたら担当者までお問い合わせ頂きます様お願い申し上げます。

参加人員 大人 1 名 計 1 名
ご旅行期間 令和6年8月4日～8月7日
ご旅行方面 福井県 敦賀市
行程 ご依頼を頂いた別紙の通りとなります。

総旅行代金 118,020 円

明細内訳

項目	人員		台数 人数	ご利用 運賃・料金	小計	区間・備考
JR代	1	80,820			80,820	8/4～7 八戸～横浜～敦賀(往復)
宿泊代	1	19,600			19,600	8/5.6ホテルグランビナリオTSURUGA
バス代	1	17,600			17,600	8/6 敦賀海陸運輸㈱ マイクロバス
明細金額小計					118,020	
取消料						
現地支払代金				△		
明細金額合計					118,020	消費税10% 10,729円

特記事項 宿泊：シングルルーム 朝付き

調査視察等報告書

1 視察期間

令和6年8月4日（日）～7日（水）

2 参加議員

自民クラブ 坂本美洋、日當正男

3 視察場所・視察項目

(1)神奈川県横浜市（坂本美洋）

○日 時 令和6年8月4日（日）12:30～16:00

○場所・項目 横浜市役所（神奈川県横浜市中区本町6-50-10）

・海洋都市横浜うみ博2024視察

(2)福井県敦賀市（坂本美洋、日當正男）

○日 時 令和6年8月6日（火）

○項目・場所 ①敦賀市役所（福井県敦賀市中央2-1-1）

・水素利活用の取組

②福井県敦賀合同庁舎（福井県敦賀市中央1-7-42）

・敦賀港における浮体式貯蔵再生ガス化設備を用いた水素・アンモニア
サプライチェーン構築実証

③関西電力（株）美浜発電所（福井県三方郡美浜町丹生）

・原発概要説明、構内見学

④東芝エネルギーシステムズ（株）水素ステーション敦賀

（福井県敦賀市古田XII 66-1303-2）

・水素ステーション、R&Dセンター等の見学

【視察目的】

当市の重要な地域資源である海を活かした地域振興や将来を担う人材育成に向けた更なる取組の展開を図るため、先進的な取組を行う団体や企業等が講演、出展する海洋都市横浜うみ博2024を視察。

【開催日時等】

○日時：令和6年8月4日（日）12:30～16:00

○場所：横浜市役所1階 アトリウム（神奈川県横浜市中区本町6-50-10）

【参加議員】

・坂本美洋

【視察概要】

◎ステージプログラム「のぞいてみよう！海と地球をしらべる研究船」

（講師：国立研究開発法人海洋研究開発機構（JAMSTEC） 広報課 村田レナ）

○JAMSTECの取組について

- ・JAMSTECでは、保有する探査機を活用し、深海生物の生態や海底の様子を観察や採取を行っている。
- ・JAMSTECは「海と地球の研究所」と呼ばれており、海に関すること以外にも気候や地形も含めた地球に関する様々なことを調査・研究している。
- ・JAMSTECでは、自宅で海や地球の科学、調査を行っている現場を楽しんでいただけるよう、様々な取組をHPやSNSで発信している。

○しんかい6500について

- ・しんかい6500は、有人の深海探査船で、定員3名。人の手の代わりとなるマニピュレーターを備え、船内のコントローラーで操作する。

○地球深部探査船「ちきゅう」について

- ・地球深部探査船「ちきゅう」は、海底を掘削し、海底の堆積物や断層の変化、海底生物について調査を行う船。ヘリコプターの離着陸ができる場所を有し、研究者や技術者のみならず、看護師や船の維持管理等を行うスタッフも乗船している。
- ・昨年秋には、和歌山県沖の南海トラフにて調査を実施。海底の下に小さな伸びや縮みを測定可能な機械を設置し、海底の中の動きをリアルタイムで観測。ゆっくり滑りといわれる海底下の動きを調査している。
- ・船の中央にある約70mの高さをもつ「デリック」は、海底を掘削する太いパイプが設置されている。ここから、先端に孔を掘るドリルビットが付いたパイプを下し、掘削を行い、データを収集する。
- ・令和6年9月には、東日本大震災の震源地点にて、12年ぶりに調査を行う予定。

◎うみ博展示ブース視察

- ・うみ博では、横浜市役所1階のアトリウム内を3つのエリアに分け、民間企業、学術機関、行政が参加し、海を活用した先進的な取組、来場者が海の生物に触れあることができる展示など、海への興味関心を深める取組を紹介。
- ・展示については、民間企業による海における仕事を知ってもらうために大型作業船の操縦を体感できるVRシミュレーターをはじめ、生物に直接触れ合うことができる「タッチプール」や生物標本の展示、行政による海の環境保全活動パネル展や横浜港の写真やイラストを使ったオリジナルの缶バッジづくりなどのワークショップ、更には、学術機関による海や川の水の違いを学ぶ展示などが開催されており、単なる展示のみならず、体験型のブースも数多く出展していた。

【所感】

当地域が持続可能な地域づくりを進めるためには、地域の未来を担う若い世代の人材育成が必要不可欠であり、当市にとって身近で日常的に触れ合うことが可能な海をテーマとした取組を展開することは、効果的であると感じている。

その取組を進めるにあたっては、先進的な取組を進める学術機関をはじめとする関連団体との連携が必要不可欠と考えている。

海洋に関する先進的な研究を行っているJAMSTECは、保有する船舶を有効に活用しながら、海洋生物や海底の様子、地震のメカニズムなどについて調査を行っており、その研究成果は、当市の海洋を活用した各種施策の展開に非常に意味深い内容であることから、今後も議員連盟での活動などを通じ、更なる関係性の深化につなげていきたい。

また、うみ博に関しては、産学官が連携し、海を理解や親しみを深めていただく展示、海の環境保護に関する取組の展示、将来の海洋に関わる人材の育成につなげる展示など、多様な取組が行われており、このようなイベントの開催は、若い世代に対する海への興味関心を高めることや出展企業間の連携強化も期待されるものであり、非常に参考となるものであった。

今回の視察で得た知見を活かしながら、今後の海を活用した持続可能な地域づくりに向けた人材育成等の施策検討・実施に努めていきたい。

活 動 記 録 簿

会派・議員名 自民クラブ

項 目	調査研修費			
年 月 日	令和6年8月5日（月）～8月7日（水）			
場 所	・敦賀市役所（福井県敦賀市中央2-1-1） ・福井県敦賀合同庁舎（福井県敦賀市中央1-7-42） ・関西電力（株）美浜発電所（福井県三方郡美浜町丹生） ・東芝エネルギーシステム（株）水素ステーション敦賀（福井県敦賀市古田刈66-1303-2）			
相 手 方	・敦賀市役所 ・福井県敦賀合同庁舎 嶺南Eコースト計画室 ・関西電力（株）美浜発電所 ・東芝エネルギーシステム（株）水素ステーション敦賀			
参加者氏名	坂本美洋 日當正男			
目的・内容・結果等	・敦賀市役所（水素利活用 of の取組） ・福井県敦賀合同庁舎（敦賀港における浮体式貯蔵再生ガス化設備を用いた水素・アンモニアサプライチェーン構築実証） ・関西電力（株）美浜発電所（原発概要説明 美浜原子力PRセンター及び発電所構内バス見学） ・東芝エネルギーシステム（株）水素ステーション敦賀（水素ステーション、R&Dセンター等の見学）			
経 費	費 目	内 容	金 額	備 考
		*別添参照		
	交通費			

	宿泊費			
			円	
	合 計		円	
備 考				

視察所感

今回の視察はエネルギーに関しての視察であった。特に水素について大いに学んだ次第である。

敦賀市においては敦賀市の産業構造と人口、課題と方針、産業構造の複軸化に向けた挑戦そして敦賀市の水素社会形成に向けた取り組みについて。

福井県敦賀合同庁舎においては敦賀港における水素・アンモニアサプライチェーン構築に向けた取り組みについて。

関西電力（株）美浜発電所では美浜発電所と原発の概要説明及び発電所構内をバスで見学。

東芝エネルギーシステム（株）水素ステーション敦賀では当水素ステーションの説明と施設見学。をした

エネルギーに特化した視察であった為、今後のエネルギー政策に大変参考になった。将来においてエネルギーはカーボンニュートラルにより水素に変わっていくだろうと感じられた。

八戸市に於いてもLNGによるエネルギーは使用しているが水素も視野に入れた政策の検討も必要だと感じた次第である。

ただ現状では水素使用の車にしても台数が少なく実用化は難しいが方向としては大いに可能性があるのではないか。

今後の八戸市の発展、市民への安定的エネルギー供給の為にも水素だけでなくいろんなエネルギー、ミックスエネルギー、サプライチェーン構築にむけて会派としても今回学んだことを活かしていきたい。

大変有意義な視察であった。

（自民クラブ）

